

Speed Wi-Fi HOME **5G** L13

User Guide 取扱説明書 詳細版



ごあいさつ

このたびは、Speed Wi-Fi HOME 5G L13(以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前の前に、「取扱説明書 詳細版」(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

お知らせ

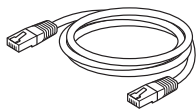
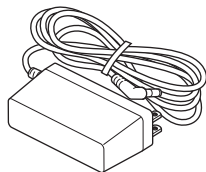
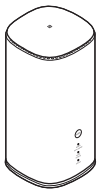
お客さまがご契約された事業者によっては、本書の記載につきまして以下の通り読み替えていただけますよう、お願いいたします。

該当箇所	読み替え内容
au Style/auショップ トヨタ au取扱店 お客さまセンター 故障紛失サポートセンター	ご契約されたWiMAX事業者*
auホームページ	ご契約されたWiMAX事業者*ホームページ
au Nano IC Card 05	au Nano IC Card 05 U
オプション品は、auが指定したものを 使用してください。	オプション品は、ご契約されたWiMAX 事業者*が指定したものを使用してくだ さい。
(プラスエリアモードへの切り替えにつ いての記載) お客さまの料金プランによっては追加 料金がかかる場合がありますのでご注 意ください。	(プラスエリアモードへの切り替えにつ いての記載) 所定の追加料金がかかる場合がありま す。詳細はご契約されたWiMAX事業者* へご確認ください。

※ご購入時に、WiMAX事業者のお問い合わせ先についてご案内させていただきます
のでご確認ください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



- Speed Wi-Fi HOME 5G L13本体
- Wi-Fi初期設定(シール)
- はじめてガイド
- ご利用にあたっての注意事項(保証書)
- ACアダプタ
- Ethernet ケーブル (試供品)

memo

◎本文中で使用している本製品のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

本製品の取扱説明書として、同梱の「はじめてガイド」および「ご利用にあたっての注意事項(保証書)」、auホームページで提供の「取扱説明書 詳細版」(本書)をご用意しております。また、本書ではこれらを総称して「取扱説明書」と表記します。

■ はじめてガイド / ご利用にあたっての注意事項(保証書)

初めてお使いになる前に必要な情報や注意事項を説明しています。

■ 取扱説明書 詳細版(本書)

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した「取扱説明書 詳細版」(本書)は、auホームページでご確認できます。
<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



- ・「取扱説明書 詳細版」(本書)のPDFファイルは、本製品内にも保存されています。本製品とパソコンなどを無線LAN(Wi-Fi®)またはEthernet ケーブル(試供品)で接続→Webブラウザを起動→アドレス入力欄に「http://192.168.0.1」と入力→画面上部の[ヘルプ]

■ For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の「取扱説明書」が必要な方へ

You can download the English version of "Quick start guide" and "Notes on usage" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

「はじめてガイド(英語版)」および「ご利用にあたっての注意事項(英語版)」をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL: <https://www.au.com/english/support/manual/>

本書の表記方法について

■ 項目 / アイコン / ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記例	意味
「詳細設定」画面で[ファイアウォール]→[フィルタリング設定]	Speed Wi-Fi HOME設定ツールの「詳細設定」画面で「ファイアウォール」をクリック(スマートフォンの場合はタップ)します。続けて「フィルタリング設定」をクリック(タップ)します。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

memo

◎本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ	1
お知らせ	1
同梱品一覧	1
取扱説明書について	1
本書の表記方法について	1
注意事項	3
本製品のご利用について	4
安全上のご注意(必ずお守りください)	4
材質一覧	6
取り扱い上のご注意	6
無線LAN(Wi-Fi®)機能について	7
2.4GHz帯ご使用上の注意	7
5GHz帯ご使用上の注意	7
PINコードについて	7
データ通信料についてのご注意	7
ご利用の準備	9
ご利用になる前に	10
設置場所について	10
各部の名称と機能	11
LEDランプ表示とボタン操作	12
SIMカードについて	14
SIMカードを取り付ける／取り外す	14
SIMカードを取り付ける	14
SIMカードを取り外す	14
電源を入れる／切る	15
電源を入れる	15
電源を切る	15
工場出荷状態に戻す(リセット)	15
スマートフォンなどの通信機器との接続	16
本製品の便利な機能	16
動作環境	17
「ZTELink JP」アプリを利用する	18
本製品の最適な設置場所(推奨位置)を確認する	18
無線LAN(Wi-Fi®)接続／LAN接続	19
無線LAN(Wi-Fi®)で接続する	20
無線LAN(Wi-Fi®)機能について	20
SSIDについて	20
5GHz帯の使用について	20
NFC機能について	20
Wi-Fi接続について	21
Wi-Fi設定お引越し機能を利用して接続する	21
WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続する	22
スマートフォン(Android OS搭載端末)を接続する	22
「ZTELink JP」アプリを利用して接続する	22
手動設定で接続する	25
iPhone/iPadを接続する	26
「ZTELink JP」アプリを利用して接続する	26
手動設定で接続する	27
Windows/パソコンを接続する	28
Macを接続する	31
LAN接続する	32
LAN接続について	32
Windows/パソコンとLAN接続する	32
Windows/パソコンに取り付ける	32
Windows/パソコンから取り外す	32
MacとLAN接続する	32
Macに取り付ける	32
Macから取り外す	32

機能設定	33
Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて	34
Speed Wi-Fi HOME設定ツールを起動する	34
Speed Wi-Fi HOME設定ツールにログインする	35
各種機能の詳細設定をする(設定)	35
Speed Wi-Fi HOME設定ツールの各種設定・接続情報画面	35
パスワード変更	36
動作モード	36
接続中の端末の情報を確認する	37
WAN設定	38
プロファイル設定	38
通信モード	39
通信モード自動切替	39
モバイルネットワーク	40
Wi-Fi設定	41
基本設定	41
ゲストSSID設定	43
WPS設定	44
詳細設定	45
推奨位置	46
データ通信量	46
NFC	47
詳細設定	48
LEDライト	48
本体設定	49
ファイアウォール	50
アップデート	54
その他	55
付録／索引	59
付録	60
ソフトウェアを更新する	60
故障とお考えになる前に	60
アフターサービス	61
Speed Wi-Fi HOME設定ツール メニュー項目／設定項目一覧	62
主な仕様	65
輸出管理規制	65
知的財産権について	66
商標について	66
索引	67

本製品のご利用について	4
安全上のご注意(必ずお守りください)	4
材質一覧	6
取り扱い上のご注意	6
無線LAN(Wi-Fi [®])機能について	7
PINコードについて	7
データ通信料についてのご注意	7

本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意(必ずお守りください)」(▶P.4)をお読みの上、正しくご使用ください。
- 故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」(▶P.60)で症状をご確認ください。
- 通信中は、身体から20センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。
- サービスエリア内でも電波の届かない場所では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんが、ご留意ください(ただし、5G方式、LTE方式、WiMAX 2+方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えています)。
- 本製品は国内でのご利用を前提としています。国外での使用はできません。(This Product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はできません。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「本製品の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客さまが利用されている本製品のIMEI情報を自動的にご契約の通信事業者に送信いたします。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書』の記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。au Style/auショップなどで本製品の回収を行っております。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元: ZTE Corporation
輸入元: ZTEジャパン株式会社

memo

- ◎ 『取扱説明書』の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 『取扱説明書』の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎ 『取扱説明書』の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	危険 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
	注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、ACアダプタ、SIMカード、Ethernet ケーブル(試供品)、周辺機器共通

危険

- 高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、使用しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、使用しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 電源端子やLAN/WANポートに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- オプション品は、auが指定したものを使用してください。指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告

- 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 電源端子やLAN/WANポートに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほごりが内部に入ったりしないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 使用中に布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、やけどなどの原因となります。

- 使用中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
 - 電源プラグをコンセントから抜く。
 - 本製品に接続している機器を取り外す。
 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠️ 注意

- 破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
- くらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。
- 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 子供が使用する場合は、保護者を取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。
- 乳幼児やペットが届く場所に置かないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。
- 本製品を継続して使用される場合は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。継続しての使用は、本製品やACアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となりますので、就寝時などはご注意ください。

■ 本体について

⚠️ 危険

- 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
- 鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠️ 警告

- 本製品内のSIMカードスロットに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、SIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本製品を使用しないでください。電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
- 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ご注意ください電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
- ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。発熱により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠️ 注意

- 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.6)を参照してください。
- 本製品のNFC部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。付着物により、けがなどの原因となります。

■ ACアダプタについて

⚠️ 警告

- ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。感電などの原因となります。
- コンセントにつないだ状態でDCプラグをショートさせないでください。また、DCプラグに手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ACアダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

- コンセントに電源プラグを抜き差しするときは、金属製アクセサリなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ACアダプタに変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。発火、発熱、感電などの原因となります。
- 本製品にACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 濡れた手でACアダプタのコードやDCプラグ、電源プラグに触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 指定の電源、電圧で使用してください。誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
- 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、ACアダプタの電源プラグを持って抜いてください。ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 本製品にACアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ACアダプタのコネクタが曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。電源端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 使用しない場合は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠️ 注意

- コンセントにつないだ状態でACアダプタに継続して触れないでください。やけどなどの原因となります。
- ACアダプタの使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.6)を参照してください。

■ Ethernet ケーブル(試供品)について

⚠️ 警告

- Ethernet ケーブル(試供品)のコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 雷が鳴り出したら、Ethernet ケーブル(試供品)には触れないでください。感電などの原因となります。
- 本製品やパソコンなどにつないだ状態で端子をショートさせないでください。また、端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- Ethernet ケーブル(試供品)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 本製品やパソコンなどにEthernet ケーブル(試供品)を抜き差しするときは、金属製アクセサリなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 本製品やパソコンなどにEthernet ケーブル(試供品)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 濡れた手でEthernet ケーブル(試供品)や端子に触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- 端子についたほこりは、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- Ethernet ケーブル(試供品)を本製品やパソコンなどに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- Ethernet ケーブル(試供品)を本製品やパソコンなどから抜く場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、コネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。
- Ethernet ケーブル(試供品)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- コネクタが曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。LAN/WANポートのショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

❗ 使用しない場合は、Ethernet ケーブル(試供品)を本製品やパソコンなどから抜いてください。Ethernet ケーブル(試供品)を接続したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

❗ 水などの液体(飲料水、汗、海水、ベットの尿など)が付着した場合は、直ちに本製品やパソコンなどからEthernet ケーブル(試供品)を抜いてください。付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

❗ お手入れの際は、Ethernet ケーブル(試供品)を本製品やパソコンなどから抜いて行ってください。抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠️ 注意

❗ Ethernet ケーブル(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.6)を参照してください。

■ SIMカードについて

⚠️ 注意

❗ SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内での使用について

⚠️ 警告

❗ 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

❗ 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

❗ 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくとおそれがある場合には、事前に本製品の電波の出ない状態に切り替えてください(電源オフ)。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

❗ 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

	使用箇所	使用材質<表面処理>
本体	上カバー、外装ケース、底面カバー、ボタン:LAN/WANポートパネル部、WPSボタン、MODEボタン、UPDATEボタン	ABS
	LEDランプ	前面:PC 背面(LAN/WANポート部):高耐熱エポキシ樹脂
	LAN/WANポート(金属部)	ステンレス/真鍮
	底面シール	PET
	ゴム足	シリコンゴム
	SIMカードスロットカバー	外側:ABS 内側:TPU
ACアダプタ	電源プラグ(樹脂部)	PET
	電源プラグ(金属部)	銅亜鉛合金
	ACアダプタ	PC
	電源ケーブル	PVC
	DCプラグ(樹脂部) DCプラグ(金属部)	PBT H65黄銅
Ethernet ケーブル(試供品)	ケーブル	PVC
	端子(樹脂部)	白色部:PVC 透明部:PC
	端子(金属部)	銅<金メッキ>


取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、ACアダプタ、SIMカード、Ethernet ケーブル(試供品)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れて、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。また、ケーブルを電源端子やLAN/WANポートに差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください(周囲温度0℃~40℃、湿度5%~90%の範囲内でご使用ください)。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 電源端子やLAN/WANポートをときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、本体に傷がつく場合があります。本体に水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またシンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。
- 市販のアルコール除菌シート・スプレーなどをご使用の場合は、本製品を拭き取った後、水拭きするなどしてアルコールや液剤を取り除いてください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定のACアダプタをご使用ください。指定のACアダプタ以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 電源端子やLAN/WANポートをショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気が多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。
- 水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- 使用中に濡れた場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。
- 布団などで覆われた状態での使用は故障の原因となります。
- ACアダプタやパソコンと接続するときは、接続する端子に対してプラグやコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- くらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を使用する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃を与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 本製品底面に貼ってあるIMEIの印刷されたラベル内に表示された「技術マーク」は、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明など、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として、「技術マーク」が本製品底面のラベルに表示されております。本製品本体の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- 通常はSIMカードスロットカバーを閉めた状態で使用してください。SIMカードスロットカバーを開けず使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のSIMカードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂などの上に直に置かないでください。本製品本体内部に砂などが混入すると故障の原因となります。
- 本体の通気口をふさがないように設置してください。故障の原因となります。

■ ACアダプタについて

- ACアダプタのコードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、ACアダプタのプラグとコードの接続部を無理に曲げないでください。アダプタやコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- 異常が発生した場合に直ちに電源を切れるように、ACアダプタは、電源プラグを容易に取り外せる場所にあるコンセントに接続してください。

■ Ethernet ケーブル(試供品)について

- Ethernet ケーブル(試供品)のプラグと本製品やパソコンなどの接続部を無理に曲げないでください。また、Ethernet ケーブル(試供品)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品やパソコンなどから抜くときは、プラグを持って抜いてください。Ethernet ケーブル(試供品)を引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ SIMカードについて

- SIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる本製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、SIMカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- SIMカードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品でインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。
- 無線LAN(Wi-Fi®)が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、au Style/auショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。

memo

- ◎ 本製品はすべての無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- ◎ 無線通信時のセキュリティとして、無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4DS/OF4

IEEE802.11b/g/n/ax

- 無線LAN(Wi-Fi®)機能: 2.4DS/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されており(本製品は屋内専用です)。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

W52(5.2GHz帯/36, 40, 44, 48ch)

W53(5.3GHz帯/52, 56, 60, 64ch)

W56(5.6GHz帯/100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144ch)

IEEE802.11a/n/ac/ax

W52 W53 W56

PINコードについて

■ PINコード

- 第三者によるSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力が必要にすることができます。また、PINコードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。
- PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
※ お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力可否は無効(入力不要)に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4〜8桁のお好きな番号、入力可否は有効(入力必要)に変更できます。
入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。

■ PINロック解除コード

- PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
※ PINロック解除コードは、SIMカードが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
※ PINロック解除コードを入力した場合は、「SIMカード管理」(▶P.55)で新しくPINコードを設定してください。
※ PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、au Style/auショップ・トヨタ au取扱店もしくはお客様センターまでお問い合わせください。
※ PINコードは本製品のリセットを行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品で各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。



ご利用になる前に.....	10
設置場所について.....	10
各部の名称と機能.....	11
LEDランプ表示とボタン操作.....	12
SIMカードについて.....	14
SIMカードを取り付ける／取り外す.....	14
電源を入れる／切る.....	15
工場出荷状態に戻す(リセット).....	15
スマートフォンなどの通信機器との接続.....	16
本製品の便利な機能.....	16
動作環境.....	17
「ZTELink JP」アプリを利用する.....	18

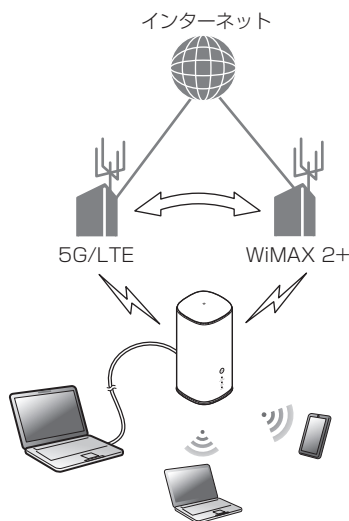
ご利用になる前に

本製品は無線基地局と5G方式、LTE方式、WiMAX 2+方式を利用してデータ通信を行うことができます。国内でご利用になる際は、以下の通信モードを選択できます。

・各通信モードの選択、設定方法については、「WAN設定」の「通信モード」(▶P.39)を参照してください。

スタンダードモード	5G、LTE、またはWiMAX2+ネットワークに接続します。
プラスエリアモード	5G、LTE、またはWiMAX2+ネットワークに接続します。 「スタンダードモード」より広いエリアでの通信が可能となります。

お買い上げ時は「スタンダードモード」に設定されています。「プラスエリアモード」に切り替えると、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。



・本製品とスマートフォンやパソコンなどの通信機器との接続については、「スマートフォンなどの通信機器との接続」(▶P.16)を参照してください。

memo

◎自宅などのインターネット回線と本製品を有線で接続することもできます。

・接続には本製品のWAN/LAN1ポートを使用してください(▶P.11)。

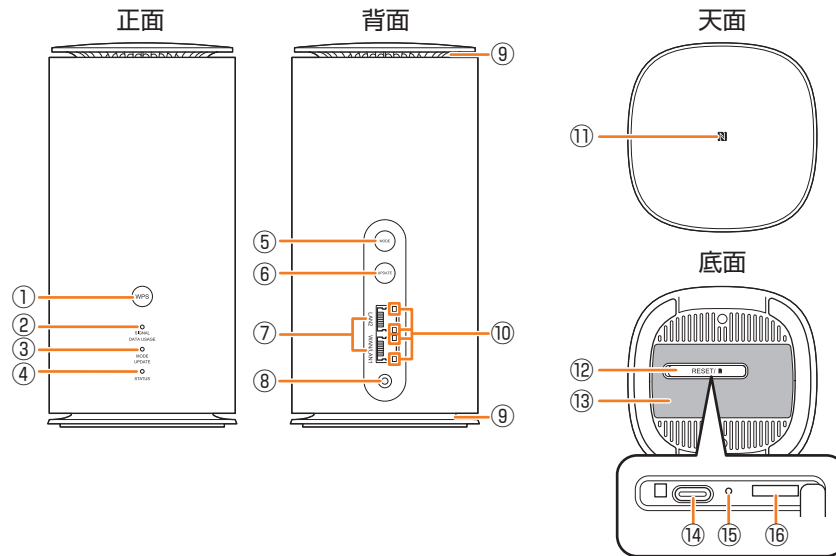
・SIMカードによるモバイルネットワーク接続と併用する場合は、「ハイブリッドモード」でより高速なインターネット接続を利用できます(▶P.36)。

◎有線WANでの接続について、ご契約のインターネットサービスプロバイダなどから設定情報が指定されている場合があります。詳しくはご契約のプロバイダなどにお問い合わせください。

設置場所について

SIGNAL/DATA USAGEランプの状態によって電波受信の強度を確認できます。

※ Speed Wi-Fi HOME設定ツールの「推奨位置」メニュー(▶P.46)またはスマートフォンにインストールした「ZTELink JP」アプリ(▶P.18)を利用して、複数の設置場所での電波強度を比較することができます。

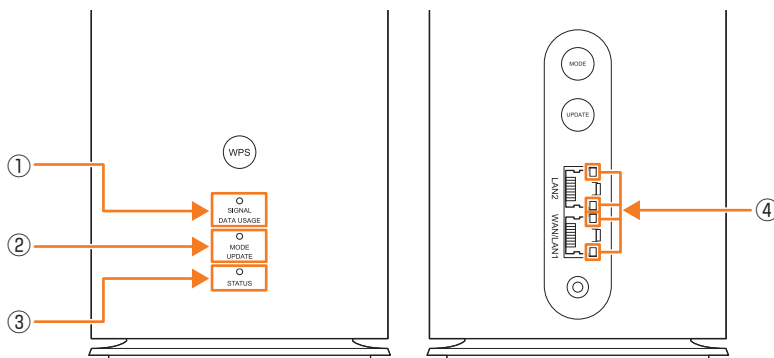


- ① **WPSボタン**
WPS機能対応機器と無線LAN(Wi-Fi®)接続するときに使用します。
- ② **SIGNAL / DATA USAGEランプ**
5G方式、LTE方式、WiMAX 2+方式の受信電波の強弱を表示します。また、設定したデータ通信量を超えるとお知らせします。
- ③ **MODE / UPDATEランプ**
通信モードや、ソフトウェアの更新(アップデート)の通知を表示します。
- ④ **STATUSランプ**
本製品の状態を表示します。
- ⑤ **MODEボタン**
通信モードを切り替えます。
- ⑥ **UPDATEボタン**
ソフトウェアの更新(アップデート)を開始するときに使用します。
- ⑦ **LAN / WANポート**
パソコンなどをEthernet ケーブル(試供品)で接続します。
WAN/LAN1 : WANまたはLAN接続に使用します。*
LAN2 : LAN接続に使用します。
※ 接続先(WANまたはLAN)は自動的に判別されます。
- ⑧ **電源端子**
ACアダプタを接続します。
- ⑨ **通気口**
設置の際はふさがないようにしてください。
- ⑩ **LAN / WANポートランプ**
LAN / WAN接続の状態をお知らせします。
- ⑪ **NFCマーク**
NFC機能対応機器と接続するときに使用します。
- ⑫ **SIMカードスロットカバー**
開けるとSIMカードスロットやRESETボタンがあります。通常は閉じてご使用ください。
- ⑬ **ラベル**
SSIDや暗号化キー(パスワード)、IMEIなどを確認できます。はがさないでください。
- ⑭ **検査用端子**
検査用の接続端子です。故障などの原因となりますので、ご使用にならないでください。
- ⑮ **RESETボタン**
設定内容を工場出荷時の状態に戻します。
- ⑯ **SIMカードスロット**
SIMカードを取り付けます(▶P.14)。

LEDランプ表示とボタン操作

本製品は、LEDランプの点灯色と点灯パターンによって本製品の状態をお知らせします。また、ボタン操作で通信モードの切り替え、ソフトウェアの更新などを行います。

■LEDランプ表示



① SIGNAL/DATA USAGEランプ

● (点灯)	5G/LTE/WiMAX 2+接続中	受信レベル 4, 3
● (点灯)		受信レベル 2, 1
● (点灯)	受信レベル 0 (圏外)、SIMカード未挿入	
●●●● (速い点滅)	Wi-Fi設定お引越し機能実行中 (▶P.21)	
各受信レベルの色 (点滅)	通知するデータ通信量として設定した値を超えた状態*1	
各受信レベルの色 (速い点滅)	最大データ通信量として設定した値を超えた状態*1	

② MODE/UPDATEランプ

● (点灯)	スタンダードモード
● (点灯)	プラスエリアモード*2*3*4
●●●● (点滅)	「通信モード自動切替」がオンの状態*3
●● (点滅)	「プラスエリアモード制限」が有効*4
●●●● (点滅)	ソフトウェアの更新 (アップデート) あり (▶P.60)

※1: データ通信量の設定については、「データ通信量」(▶P.46)を参照してください。

※2: 「プラスエリアモード」に切り替えると、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。

※3: 「通信モード自動切替」の設定については、「通信モード自動切替」(▶P.39)を参照してください。

※4: 「プラスエリアモード制限」が有効の場合は、MODEボタンを押しても通信モードの切り替えはできません。

「プラスエリアモード制限」については、「通信モード」(▶P.39)を参照してください。

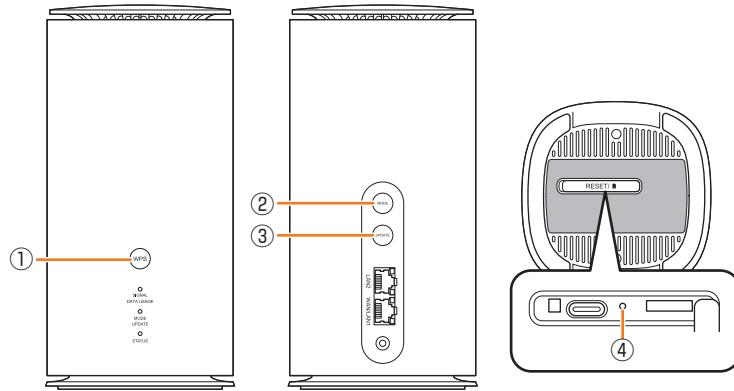
③ STATUSランプ

● (点灯)	WANの正常接続
● (点灯)	起動中
●●●● (点滅)	データ通信オフ
●●●● (点滅)	WPS接続 (2.4GHz/5GHz) 実行中
●●●● (速い点滅)	Wi-Fi設定お引越し機能実行中 (▶P.21)
●●●● (点滅)	SIMカード未挿入/SIMカード異常などによる接続エラー
● (点灯)	圏外による接続エラー

④ LAN/WANポートランプ

● (点灯)	LAN/WANポート接続中
●●●● (点滅)	LAN/WANポート通信中 (通信速度に応じて断続的に点滅)

■ ボタン操作



① WPSボタン

押す(約3秒以内)	WPS対応の無線LAN(Wi-Fi [®])端末とWPS接続(2.4GHz/5GHz)を実行します(▶P.22)。
約3秒以上押す	Wi-Fi設定お引越し機能を実行します(▶P.21)。

② MODEボタン

約2秒以上押す	通信モードを「スタンダードモード」「プラスエリアモード」 ^{*1} で切り替えます(▶P.39)。*2*3*4
---------	--

※1:「プラスエリアモード」に切り替えると、お客さまの料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。

※2:「通信モード自動切替」がオンの状態でMODEボタンを約2秒以上押すと、通信モードが切り替わり、「通信モード自動切替」はオフになります。

※3:「プラスエリアモード制限」を有効にしている場合は、MODEボタンを押しても切り替えできません。

※4:通信モードを切り替えると、無線LAN(Wi-Fi[®])の接続が切れることがあります。

その場合は無線LAN(Wi-Fi[®])端末側で再接続の操作を行ってください。

③ UPDATEボタン

約1秒以上押す	新しいソフトウェアがある場合、更新(アップデート)を開始します(▶P.60)。
---------	---

④ RESETボタン

約3秒以上押す	本製品の設定内容が工場出荷時の状態に戻ります(▶P.15)。 本製品の電源を入れた状態で、先の細いもので押ししてください。
---------	--

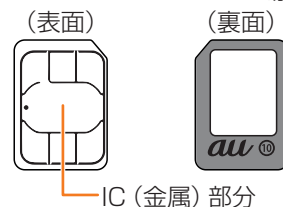
※ご購入後に設定した内容はすべて削除されます。十分ご注意ください。本機能をご利用ください。

SIMカードについて

SIMカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

- ・本製品にはSIMロックはされておりません。

au Nano IC Card 05の場合



memo

- ◎ SIMカードには、お客様の情報として電話番号が記録されていますが、本製品で音声電話の発着信などは行えません。
- ◎ SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ SIMカードのIC(金属)部分には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ SIMカードを正しく取り付けしていない場合やSIMカードに異常がある場合は、STATUSランプが赤色に点滅します。
- ◎ 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。
- ◎ 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

SIMカードが挿入されていない場合

SIMカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。

- ・ データ通信(インターネットへの接続)(有線によるWAN接続を行っていない場合)
- ・ PINコード管理
- ・ 本製品の電話番号の確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

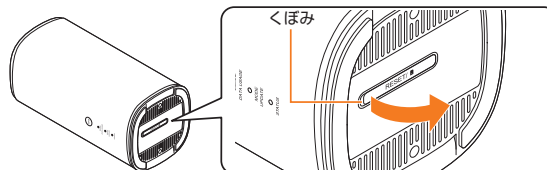
SIMカードを取り付ける／取り外す

SIMカードの取り付け／取り外しは、ACアダプタを接続していない状態で行ってください。

SIMカードを取り付ける

1 SIMカードスロットカバーを開く

カバーの横のくぼみに指(爪)をかけ、図に示す矢印の方向に引きます。



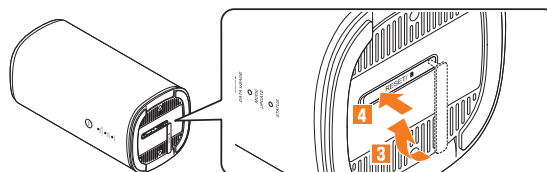
2 SIMカードをSIMカードスロットに差し込む

IC(金属)面を上にして、図に示す切り欠き部分で方向を確認してから、カチッと音がするまで押し込みます。



3 SIMカードスロットカバーをSIMカードスロットの位置に合わせる

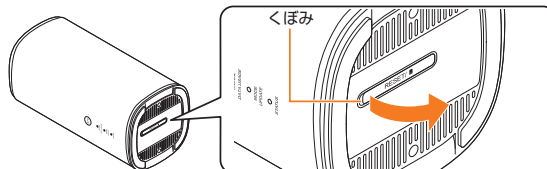
4 SIMカードスロットカバーを軽く押して閉じる



SIMカードを取り外す

1 SIMカードスロットカバーを開く

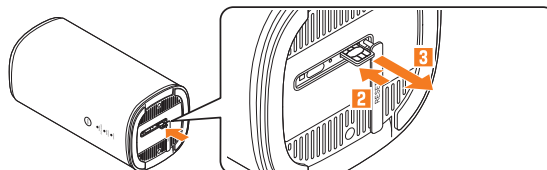
カバーの横のくぼみに指(爪)をかけ、図に示す矢印の方向に引きます。



2 SIMカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、SIMカードに指を添えたまま手前に戻してください。

- ・ 強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

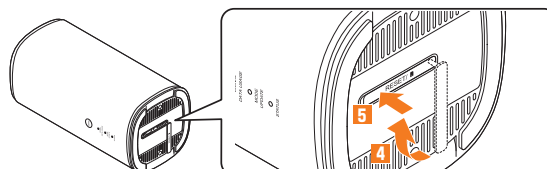


3 SIMカードをまっすぐにゆっくり引き抜く

・ ロックされている状態から無理に引き抜かないように注意してください。

4 SIMカードスロットカバーをSIMカードスロットの位置に合わせる

5 SIMカードスロットカバーを軽く押して閉じる

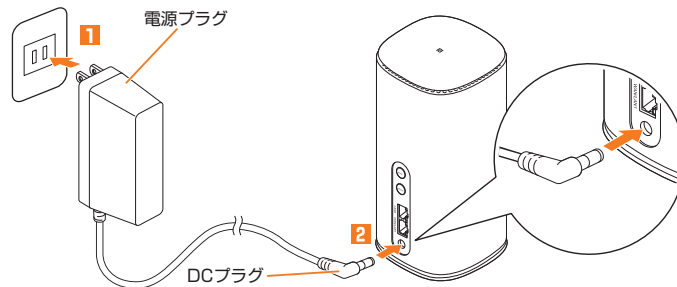


電源を入れる／切る

本製品には電源ボタンがありません。電源を入れるときは電源プラグをコンセントに接続し、ACアダプタを本製品に接続します。

電源を入れる

1 ACアダプタの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む



2 本製品の電源端子にACアダプタのDCプラグを接続する

奥までまっすぐにしっかり差し込んでください。

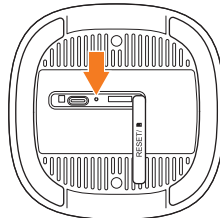
電源を切る

1 本製品からACアダプタのDCプラグをまっすぐ引き抜く

2 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

工場出荷状態に戻す(リセット)

本製品の電源を入れた状態で、RESETボタンを先の細いもので約3秒以上押し、工場出荷時の状態にリセットされます。



底面

- Speed Wi-Fi HOME設定ツールの「オールリセット」(▶P.58)でも工場出荷時の状態に戻ります。

memo

◎ 本製品をリセットするとご購入後に設定した内容は削除されます(SIMカード管理の設定内容をのぞく)。十分ご注意の上本機能をご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容をパソコンに保存することも可能です。詳しくは、「バックアップとリストア」(▶P.55)を参照してください。

スマートフォンなどの通信機器との接続

本製品は、無線LAN(Wi-Fi[®])機能によりスマートフォンやパソコンなどの複数の無線LAN(Wi-Fi[®])端末と接続したり、付属のEthernet ケーブル(試供品)でパソコンなどと接続したりできます。さらに、接続した端末から本製品を経由して5G方式、LTE方式、WiMAX 2+方式を使ったインターネット接続によるデータ通信(ベストエフォート方式[※])ができます。

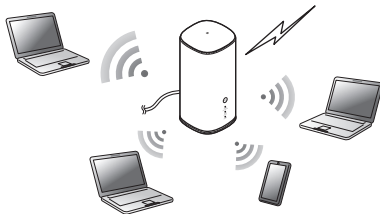
※：接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。

■ 無線LAN(Wi-Fi[®])で接続する

本製品とパソコンやスマートフォンなどの無線LAN(Wi-Fi[®])端末を接続し、データ通信を行います。

本製品は無線LAN(Wi-Fi[®])端末を同時に最大32台まで接続することができます。

- ・「無線LAN(Wi-Fi[®])で接続する」(▶P.20)
- ・「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」(▶P.34)

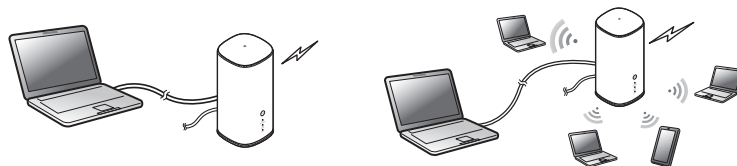


■ Ethernet ケーブル(試供品)で接続する

本製品とパソコンをEthernet ケーブル(試供品)で接続し、データ通信を行います。

本製品はLAN/WANポートに2台同時に接続して通信することができます。

- ・「Windows/パソコンとLAN接続する」(▶P.32)
- ・「MacとLAN接続する」(▶P.32)



memo

- ◎ 電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合があります。また、接続機器やゲームなどによっては通信や通信対戦プレイなどが正常に動作しない場合があります。
- ◎ ネットワークへの接続は、その時点で快適に使えるネットワークを自動的に判別して接続します。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi[®])接続とLAN接続を同時に利用することもできます。合わせて最大34台まで接続できます。
- ◎ 本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

本製品の便利な機能

■ 「ZTELink JP」アプリ

スマートフォンに「ZTELink JP」アプリをインストールすると、アプリでQRコードを読み取ったり、NFC機能を利用して本製品と接続することができます。本製品と接続後にログインすると、スマートフォンから本製品の状態を確認したり、一部の機能の設定を行うことができます(▶P.18)。

■ 推奨位置

本製品を設置する場所のより詳細な電波の強さを、Speed Wi-Fi HOME設定ツールまたはスマートフォンにインストールした「ZTELink JP」アプリで確認できます(▶P.18)。

- ・ 電波の強い場所に設置すると、通信速度の向上が期待できます。
- ・ 電波を受信しやすい窓の近くに設置することをおすすめします。部屋の隅や床に直接置くと、電波の受信状態が悪くなる場合があります。
- ・ 金属製のテーブルなどの上に置かないでください。電波の受信に悪影響を及ぼす可能性があります。

■ Wi-Fi設定お引越し機能

これまで利用していたWi-Fiルーターの設定を本製品に引き継ぐことができます。無線LAN(Wi-Fi[®])端末側の設定を変える必要がなく、かんたんに接続できます(▶P.21)。

■ データ通信量

ご利用になったデータ量を確認できます(▶P.46)。また、本機能で設定したデータ通信量を超えるとSIGNAL/DATA USAGEランプでお知らせします。

- ・ 通信量カウンターは端末本体でカウントしているため、カウントするデータ通信量は目安であり、実際のデータ通信量とは異なります。

動作環境

本製品との接続が可能な動作環境は、下記の通りです(2023年3月現在)。

■ 対応機器

IEEE802.11a/b/g/n/ac/axの無線LAN(Wi-Fi®)規格に対応するパソコン、iPhone、iPad、スマートフォン、ゲーム機などの機器
LANポートを備えたWindows/Macなどのパソコン

■ LAN/WANポート

1000BASE-T、2.5GBASE-T

■ 対応OS(パソコン)

Windows 10(32ビット/64ビット)
Windows 11(64ビット)
Mac OS X 10.11(64ビット)
macOS Sierra 10.12(64ビット)
macOS High Sierra 10.13(64ビット)
macOS Mojave 10.14(64ビット)
macOS Catalina 10.15(64ビット)
macOS Big Sur 11.x(64ビット)
macOS Monterey 12.x(64ビット)
上記OSの日本語版/英語版に対応しております。

■ メモリ

Windows: 1.0GHz以上のCPU、1GB以上必要(32ビット) 2GB以上必要(64ビット)
Mac: 推奨512MB以上(256MB以上必要)

■ ハードディスク

Windows: 16GB以上の空き容量が必要(32ビット) 20GB以上の空き容量が必要(64ビット)

■ 画面解像度

推奨1024×768以上

■ 対応ブラウザ(Speed Wi-Fi HOME設定ツール対応)

Microsoft Edge 88~106
Safari 10.0~16.0
Firefox 96~106
Chrome 88~103
Opera 41~77
iOS 8.0~15 標準ブラウザ
Android 7.0、7.1、8.0、8.1、9、10、11、12、13 標準ブラウザ/Chrome

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。また、プロキシの設定、インターネットオプションのセキュリティ設定など、Webブラウザの設定によっては正常に動作しない場合があります。



◎パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。

「ZTELink JP」アプリを利用する

1 「ZTELink JP」アプリをスマートフォンやiPhoneにインストールし、本製品と接続(▶P.22、26)

2 [ログイン]→パスワードを入力してログイン

ZTELink JPアプリ画面が表示されます。



《ZTELink JPアプリ画面》

① 接続している端末

接続しているアクセスポイントが表示されます。+ をタップすると、接続する機器を追加できます。

② データ通信量

タップすると、データ通信量の詳細が表示されます。

・ハイブリッドモード(▶P.36)を使用している場合は、ハイブリッドモードが動作中であることが表示されます。

③ 通信状況

通信方式やアップロード/ダウンロード速度が表示されます。

④ 切り替えアイコン

機能を切り替えます。

ルーター: 接続している機器名やデータ通信量などを確認できます。

端末: 接続している機器の詳細情報が確認できます。

設定: Wi-Fi設定やゲストSSID、推奨位置など、各種機能を利用できます。

情報: Speed Wi-Fi HOME設定ツールを表示したり、利用規約などを確認したりできます。



◎ 通信量は端末本体でカウントしているため、実際のデータ通信量とは異なる場合があります。また、端末リセットやSIMカードの入れ替えをすると通信量はクリアされます。

本製品の最適な設置場所(推奨位置)を確認する

1 本製品をお好みの場所に設置し、ZTELink JPアプリ画面で[設定]→[推奨位置]→[測定]

測定が完了すると、電波強度の測定結果が表示されます。

2 測定結果の名前を入力→[保存]

「測定結果」に表示されます。

本製品の設置場所を変えて操作をくり返し、最も電波の強い場所を確認します。



◎ 測定結果は最大10件保存できます。

無線LAN(Wi-Fi[®])接続／LAN接続

無線LAN(Wi-Fi[®])で接続する	20
無線LAN(Wi-Fi [®])機能について	20
SSIDについて	20
5GHz帯の使用について	20
NFC機能について	20
Wi-Fi接続について	21
Wi-Fi設定お引越し機能を利用して接続する	21
WPS対応の無線LAN(Wi-Fi [®])端末を接続する	22
スマートフォン(Android OS搭載端末)を接続する	22
iPhone/iPadを接続する	26
Windowsパソコンを接続する	28
Macを接続する	31
LAN接続する	32
LAN接続について	32
WindowsパソコンとLAN接続する	32
MacとLAN接続する	32

無線LAN(Wi-Fi®)で接続する

無線LAN(Wi-Fi®)機能について

本製品はIEEE802.11a/b/g/n/ac/axの無線LAN(Wi-Fi®)規格に準拠しており、本製品と無線LAN(Wi-Fi®)端末(パソコンやゲーム機など)を無線LAN(Wi-Fi®)で接続して、データ通信ができます。

また、本製品はWPS(Wi-Fi Protected Setup)機能に対応しており、お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末がWPS機能に対応している場合は、少ない操作で無線LAN(Wi-Fi®)接続ができます。

WPS機能に対応していない無線LAN(Wi-Fi®)端末でも、本製品に設定されたSSIDと暗号化キー(パスワード)を入力するだけで簡単に接続することができます。

本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」または本体の底面でも確認できます。なお、本製品の工場出荷時状態におけるネットワーク名(SSID)は、「SPWH_L13」で始まる英数字記号で表示されます。お客さまが変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN(Wi-Fi®)ネットワークですので接続しないよう注意してください。

ここでは、本製品とWindowsパソコン、Mac、スマートフォン、iPhone/iPad、WPS対応機器を初めて無線LAN(Wi-Fi®)接続する場合の操作について説明しています。

memo

- ◎セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名(SSID)および暗号化キー(パスワード)を変更してお使いいただくことをおすすめします。変更のしかたは「セキュリティ設定」(▶P.41)を参照してください。
- ◎無線LAN(Wi-Fi®)接続のための設定は、本製品と各無線LAN(Wi-Fi®)端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN(Wi-Fi®)端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(無線LAN(Wi-Fi®)端末側で「自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。
- ◎無線LAN(Wi-Fi®)端末は無線LAN(Wi-Fi®)接続の設定を行うと、周辺に設定済みの接続可能なWi-Fiネットワークがあると、自動的にWi-Fiネットワークに接続されます。周辺に設定済みの接続可能なWi-Fiネットワークが複数ある場合は、最後に設定したWi-Fiネットワークに接続されます。
- ◎必要に応じて、無線LAN(Wi-Fi®)機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「Wi-Fi設定」の「詳細設定」(▶P.45)を参照してください。
- ◎本製品は無線LAN(Wi-Fi®)端末を同時に最大32台*まで接続することができます。
※:2.4GHz帯と5GHz帯を合わせた台数です。
- ◎本製品は、電源を入れたと自動的にインターネットに接続されます。
- ◎本製品のSSIDステルス機能が有効になっていると、無線LAN(Wi-Fi®)端末で本製品を検出できません。SSIDステルス機能については、「Wi-Fi設定」の「基本設定」(▶P.41)を参照してください。

SSIDについて

本製品はマルチSSID機能に対応し、3つのネットワーク名(SSID)があります。

- ネットワーク名(2.4GHz帯) :2.4GHz帯の周波数で接続するときに使用します。
 - ネットワーク名(5GHz帯) :5GHz帯の周波数で接続するときに使用します。
 - ネットワーク名(ゲストSSID) :家を訪ねてきた友人や家族などに、一時的に本製品の利用を許可するときなどに使用します(お買い上げ時は無効になっています)。
- ※一部のゲーム機など、WEP対応の機器では接続できない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、「Wi-Fi設定」の「基本設定」(▶P.41)を参照してください。

5GHz帯の使用について

DFS機能

本製品は無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯での電波干渉を避けるため、法令(電波法)により、DFS機能を搭載しています。本製品が利用する無線LAN(Wi-Fi®)5GHzの周波数帯は、気象レーダーなどでも利用されているため、本製品を利用する場所によっては気象レーダーなどとの電波干渉が起きる可能性があります。

そこで、本製品が無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯を利用中に気象レーダーなどの電波を検知したときは、DFS機能が作動し、電波干渉を起こさない無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯の別のチャンネルに自動的に切り替えます。

周辺と同じ無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯を使っている無線LAN(Wi-Fi®)端末などが多数あると、干渉を避けられないこともあります。その場合、通信速度が極端に遅くなる場合があります。

DFSチェックについて

無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯を利用する場合、周辺に電波干渉を起こす気象レーダーなどがいないかを最低でも1分間確認し、電波干渉を起こさないチャンネルを使ってネットワークに接続します。この動作を本書では「DFSチェック」と呼びます。

本製品の電源を入れたとき、一定時間データ通信が行われないなどで無線LAN(Wi-Fi®)機能が停止された状態から再開するときなどに、DFSチェックが作動します。

DFSチェック中は、無線LAN(Wi-Fi®)機能が一時的に停止され、無線LAN(Wi-Fi®)機能が再開するまでに1分間*程度の時間がかかります。その間はネットワークに接続することができません。

本製品に接続している無線LAN(Wi-Fi®)端末との接続も切断されますので、必要に応じて無線LAN(Wi-Fi®)端末側で再接続の操作を行ってください。

※DFSチェックの結果によっては、さらに時間がかかる場合があります。

memo

- ◎ご利用の無線LAN(Wi-Fi®)端末が無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯に対応しているかご確認ください。ご利用の無線LAN(Wi-Fi®)端末に5GHz帯に対応していないものがある場合は、本製品の2.4GHz帯のネットワーク名(SSID)に接続してご利用ください。
- ◎以下の場合、無線LAN(Wi-Fi®)機能が再起動することがあります。
 - ・無線LAN(Wi-Fi®)の設定項目を変更するとき
 - ・気象レーダーなどと電波干渉が起きたとき
 - ・通信モードのスタンダードモードとプラスエリアモードを切り替えるとき

NFC機能について

NFC機能はネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)を読み取れる便利な機能です。NFC対応のスマートフォンを本製品にかざして接続することができます。

NFCについて

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。主に非接触ICカード機能、リーダー/ライター機能、機器間通信機能などがあります。

Wi-Fi接続について

無線LAN(Wi-Fi®)での本製品への接続方法を記載します。

■ Wi-Fi設定お引越し

これまでお使いのWi-Fiルーターから本製品に交換する場合などに、これまでのSSIDとパスワードを本製品に引き継いで、無線LAN(Wi-Fi®)端末側の設定を変更することなく簡単に接続することができます。

詳しくは「Wi-Fi設定お引越し機能を利用して接続する」(▶P.21)を参照してください。

■ WPS接続

WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末と接続できます。詳しくは「WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続する」(▶P.22)を参照してください。

■ 「ZTELink JP」アプリを利用

「ZTELink JP」アプリをインストールしたスマートフォンやiPhoneなどから、QRコードの読み取りやNFC機能、手動設定で本製品に接続することができます。

詳しくは「ZTELink JP」アプリを利用して接続する」(▶P.22、26)を参照してください。

■ 手動設定

「ZTELink JP」アプリを使用せずに、スマートフォンやiPhone、ゲーム機などの無線LAN(Wi-Fi®)設定メニューやNFC機能を利用して接続することができます。

詳しくは「手動設定で接続する」(▶P.25、27)を参照してください。

■ Windows/パソコンとの接続

Windows/パソコンと無線LAN(Wi-Fi®)で接続します。

詳しくは「Windows/パソコンを接続する」(▶P.28)を参照してください。

■ Macとの接続

Macと無線LAN(Wi-Fi®)で接続します。

詳しくは「Macを接続する」(▶P.31)を参照してください。

Wi-Fi設定お引越し機能を利用して接続する

これまで利用していたWi-Fiルーターに代わって本製品をご使用になる場合は、これまでのSSIDとパスワードを本製品に引き継ぐことができます。

無線LAN(Wi-Fi®)端末側の設定を変える必要がなく、STATUSランプの表示で確認しながら簡単に接続することができます。

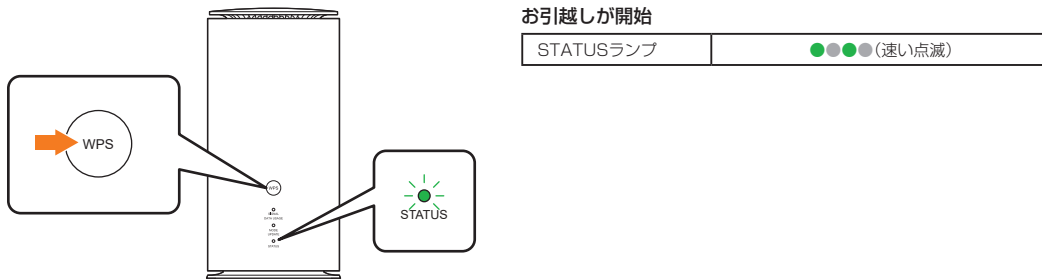
・これまで利用していたWi-FiルーターにWPS機能が搭載されている場合のみ、利用できます。また、Wi-Fiルーターの設定によっては、引き継げないことがあります。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 WPSボタンを約3秒以上押す

Wi-Fiお引越しが始まります。



お引越しは2.4GHz→5GHzの順に、自動的に行われます。

3 これまでお使いのルーターのWPS機能を実行する

WPS機能の実行方法は、お使いのルーターの取扱説明書を参照してください。

4 Wi-Fiお引越しの結果を確認する

お引越しが成功したかをSTATUSランプの点灯状態で確認できます。

・お引越しが完了した場合は、ランプが30秒点灯し、その後自動で再起動します。

・お引越しに失敗した場合は、もう一度操作2、3を行ってください。再度行っても失敗する場合は、「手動設定で接続する」(▶P.25)を参照し、本製品のSSIDとパスワードによる接続を行ってください。

お引越しが成功	2.4GHz/5GHzどちらかのお引越しが成功	お引越しが失敗
STATUSランプ ● (点灯)	STATUSランプ ●●●● (3回速い点滅)	STATUSランプ ●●●● (3回速い点滅)

5 これまでお使いのルーターの電源をオフにする

memo

- ◎ Wi-Fi設定お引越し機能では、引き継げない暗号化モードや、SSIDやパスワードで引き継げない文字があります。本製品で利用できる暗号化モードや、SSIDとパスワードの文字列については、「Wi-Fi設定」の「基本設定」(▶P.41)を参照してください。
- ◎ 本製品をリセットすると引き継いだ内容もすべて削除されます。

WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続する

memo

- ◎ WPS機能の接続設定は機器によって異なりますので、お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書を参照してください。
- ◎ 本製品のSSIDステルス機能が有効になっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「Wi-Fi設定」の「基本設定」(▶P.41)を参照してください。
- ◎ 本製品のWPS機能は約2分間有効です。WPS機能をオンにしてから約2分以内に、無線LAN(Wi-Fi®)端末でWPS接続を完了してください。

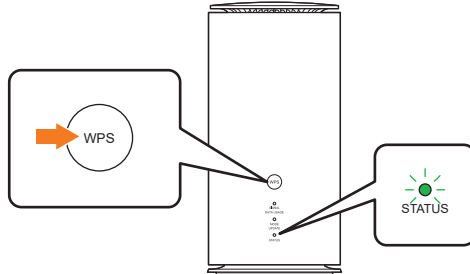
1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 無線LAN(Wi-Fi®)端末の無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

3 本製品のWPSボタンを押す(約3秒以内)

WPS機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点滅します。



WPSボタン	STATUSランプ	動作
押す(約3秒以内)	●●●●(点滅)	WPS接続(2.4GHz/5GHz)実行中

- ・ 接続する無線LAN(Wi-Fi®)端末が2.4GHzと5GHzの両方をサポートし、WPS接続する周波数帯を設定できない場合は、周囲のWi-Fi®の無線環境により接続する周波数帯が異なります。

4 約2分以内に、無線LAN(Wi-Fi®)端末でWPS機能の接続操作を行う

設定に成功すると、本製品のSTATUSランプが緑色で点灯します。

- ・ お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末によって操作は異なります。

スマートフォン(Android OS搭載端末)を接続する

手順は一般的なスマートフォン(Android OS搭載端末)で、本製品に接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、スマートフォンの取扱説明書を参照してください。

「ZTELink JP」アプリを利用して接続する

スマートフォンに「ZTELink JP」アプリをインストールし、接続用のQRコードをアプリでスキャンしたり、スマートフォンのNFC機能を利用したりすることで、本製品と接続できます。

※「ZTELink JP」アプリは、以下のバージョンに対応しています。

Android OS: 7.0以上

※QRコードには、2.4GHz帯接続用と5GHz帯接続用の2種類があります。

- ・ 2.4GHz帯接続用: 「Wi-Fi初期設定(シール)」と本体の底面の両方に記載されています。
- ・ 5GHz帯接続用: 「Wi-Fi初期設定(シール)」のみに記載されています。

memo

- ◎ Google Playストアの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、スマートフォンの取扱説明書を参照してください。
- ◎ Google Playストアで「ZTELink JP」アプリを検索する方法のほか、Speed Wi-Fi HOME設定ツールの画面にあるQRコードを読み取って、スマートフォンにインストールすることもできます(▶P.34)。

■ QRコードを読み取って接続する場合

あらかじめ、スマートフォンの無線LAN(Wi-Fi[®])機能をオンにしてください。

- 1 Google Playストアで「ZTELink JP」を検索して、スマートフォンにインストールする
- 2 画面の指示に従って、アプリのインストール操作を行う
・「ZTELink JP」アプリがダウンロードされることをご確認ください。
- 3 スマートフォンのアプリ一覧から「ZTELink JP」



4 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

5 [ルーター]→[接続]→[QRコードをスキャン]



6 「Wi-Fi初期設定(シール)」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードを読み取る

スマートフォンの画面に無線LAN(Wi-Fi[®])の電波アイコンが表示されたら設定完了です。



- ◎ 「ZTELink JP」以外のアプリで本製品のQRコードを読み取っても、接続できない場合があります。
- ◎ Wi-Fi接続用のQRコードを読み取っても自動で本製品と接続できないときは、「手動設定で接続する」(▶P.25)を参照して接続してください。

■ NFC機能で接続する場合

あらかじめ、スマートフォンの無線LAN(Wi-Fi[®])機能とNFC機能をオンにしてください。

1 Google Playストアで「ZTELink JP」を検索して、スマートフォンにインストールする

2 画面の指示に従って、アプリのインストール操作を行う

・「ZTELink JP」アプリがダウンロードされることをご確認ください。

3 スマートフォンのアプリ一覧から「ZTELink JP」



4 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

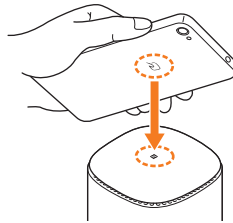
5 [ルーター]→[接続]→[NFC]



6 スマートフォンを本製品のNFCマークにかざす

以降、スマートフォンの画面の指示に従って操作してください。

スマートフォンの画面に無線LAN(Wi-Fi[®])の電波アイコンが表示されたら設定完了です。



memo

◎本製品と接続できないときは、「手動設定で接続する」(▶P.25)を参照して接続してください。

■ 手動設定で接続する

本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)を手動で入力したり、NFC機能を利用して、接続します。

■ 無線LAN(Wi-Fi®)で接続する場合

- お買い上げ時の本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」のほか、本体の底面でも確認できます。
- 無線LAN(Wi-Fi®)接続のための設定は、本製品と各無線LAN(Wi-Fi®)端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN(Wi-Fi®)端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(無線LAN(Wi-Fi®)端末側で「自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 スマートフォンのメニューからWi-Fiの設定メニューを選択し、Wi-Fiをオンにする

3 検索結果から本製品のネットワーク名(SSID)を選択

• 本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

4 暗号化キー(パスワード)を正しく入力→[接続]

接続に成功すると、スマートフォンに表示されている本製品のネットワーク名(SSID)の項目に「接続されました」など接続完了を示すメッセージが表示されます。

■ QRコードを読み取って接続する場合

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 スマートフォンのメニューからWi-Fiの設定メニューを選択し、Wi-Fiをオンにする

3 スマートフォンのカメラやQRコード読み取りアプリなどで、「Wi-Fi初期設定(シール)」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードを読み取る

接続に成功すると、スマートフォンに表示されている本製品のネットワーク名(SSID)の項目に「接続されました」など接続完了を示すメッセージが表示されます。

■ NFC機能で接続する場合

- 本機能はAndroid OS搭載端末のみ対応しています。

1 本製品の電源を入れる

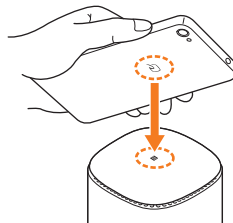
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 NFC機能対応端末のNFC機能をオンにする

• NFC機能対応端末の操作や補足事項については、NFC機能対応端末の取扱説明書などを参照してください。

3 NFC機能対応端末を本製品のNFCマークにかざす

- 以降はNFC機能対応端末の指示に従って操作してください。
- NFC機能対応端末のディスプレイなどで、本製品との接続が完了したことを確認してください。



iPhone/iPadを接続する

画面表示や手順はiPhoneで接続する場合を例にして説明しています。

「ZTELink JP」アプリを利用して接続する

iPhoneに「ZTELink JP」アプリをインストールし、接続用のQRコードをアプリでスキャンすることで、本製品と接続できます。

※「ZTELink JP」アプリは、以下のバージョンに対応しています。

iOS: 10以上

※iPadにつきましては、「ZTELink JP」アプリはサポートしておりません。「手動設定で接続する」(▶P.27)を参照して接続してください。

※QRコードには、2.4GHz帯接続用と5GHz帯接続用の2種類があります。

- ・2.4GHz帯接続用:「Wi-Fi初期設定(シール)」と本体の底面の両方に記載されています。
- ・5GHz帯接続用:「Wi-Fi初期設定(シール)」のみに記載されています。



- ◎ App Storeの利用にはApple IDが必要です。詳しくは、iPhoneのユーザーガイドなどを参照してください。
- ◎ Apple Storeで「ZTELink JP」アプリを検索する方法のほか、Speed Wi-Fi HOME設定ツールの画面にあるQRコードを読み取って、iPhoneにインストールすることもできます(▶P.34)。

QRコードを読み取って接続する場合

あらかじめ、iPhoneのWi-Fiをオンにしてください。

1 App Storeで「ZTELink JP」を検索して、iPhoneにインストールする

2 画面の指示に従って、アプリのインストール操作を行う

- ・「ZTELink JP」アプリがダウンロードされることをご確認ください。

3 iPhoneのホーム画面から「ZTELink JP」



4 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

5 [ルーター]→[接続]→[QRコードをスキャン]



6 「Wi-Fi初期設定(シール)」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードを読み取る

ステータスバーにWi-Fiアイコンが表示されたら接続完了です。



- ◎ 「ZTELink JP」以外のアプリで本製品のQRコードを読み取っても、接続できない場合があります。
- ◎ Wi-Fi接続用のQRコードを読み取っても自動で本製品と接続できないときは、「手動設定で接続する」(▶P.27)を参照して接続してください。

■ 手動設定で接続する

本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)を手動で入力して、接続します。

■ 無線LAN(Wi-Fi[®])で接続する場合

- お買い上げ時の本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」のほか、本体の底面でも確認できます。
- 無線LAN(Wi-Fi[®])接続のための設定は、本製品と各無線LAN(Wi-Fi[®])端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN(Wi-Fi[®])端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(無線LAN(Wi-Fi[®])端末側で「自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 iPhoneの「設定」メニューからWi-Fiをオンにする



3 ネットワークの一覧から本製品のネットワーク名(SSID)を選択

- 本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



4 暗号化キー(パスワード)を正しく入力→[接続]



接続に成功すると、ステータスバーにWi-Fiアイコンが表示され、本製品のネットワーク名(SSID)にチェックアイコンが表示されます。



■ QRコードを読み取って接続する場合

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 iPhoneの「設定」メニューからWi-Fiをオンにする

3 iPhoneのカメラやQRコード読み取りアプリなどで、「Wi-Fi初期設定(シール)」または本体の底面に記載されているWi-Fi接続用のQRコードを読み取る

ステータスバーにWi-Fiアイコンが表示されたら接続完了です。

Windowsパソコンを接続する

お買い上げ時の本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」のほか、本体の底面でも確認できます。

■ Windows 11の場合

画面表示や手順は、Windows 11で本製品のネットワーク名(SSID)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 パソコンのデスクトップ画面右下のネットワークアイコン(📶)をクリック→Wi-Fiアイコンの右にある[▶]



3 Wi-Fiをオンにする

アクセスポイントの検索を開始します。

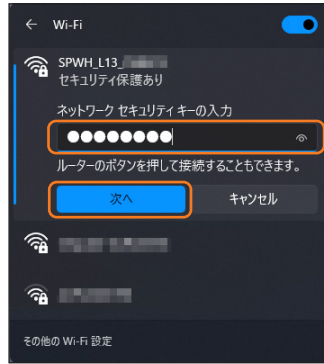


4 本製品のネットワーク名(SSID)を選択→[接続]

- ・「自動的に接続」にチェックが付いていることを確認してください。
- ・本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 暗号化キー(パスワード)を「ネットワークセキュリティキーの入力」に正しく入力→[次へ]



・「接続済み」が表示されていることを確認してください。



■ Windows 10の場合

画面表示や手順は、Windows 10で本製品のネットワーク名(SSID)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 パソコンの「スタート」メニューから[設定]→[ネットワークとインターネット]



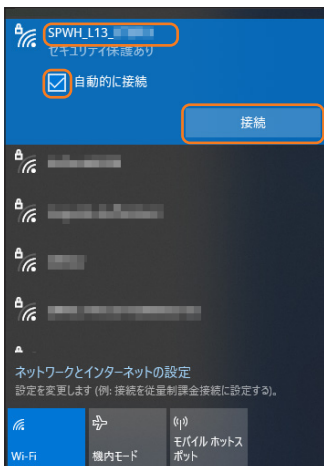
3 Wi-Fiを「オフ」から「オン」にし、[利用できるネットワークの表示]

アクセスポイントの検索を開始します。

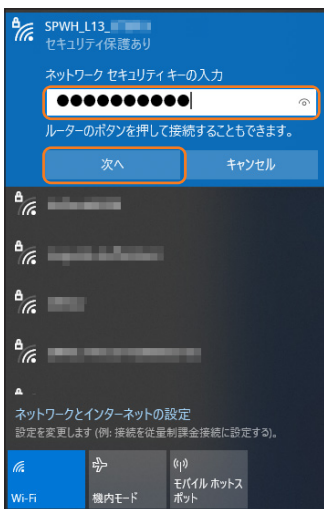


4 本製品のネットワーク名(SSID)を選択→[接続]

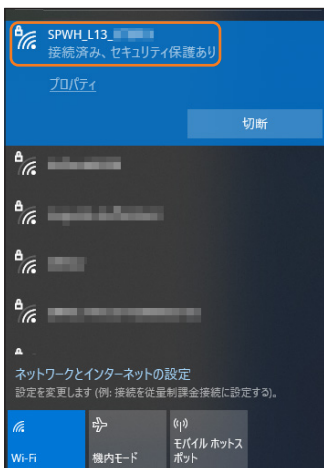
- ・「自動的に接続」にチェックが付いていることを確認してください。
- ・本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 暗号化キー(パスワード)を「ネットワークセキュリティキーの入力」に正しく入力→[次へ]



- ・「接続済み」が表示されていることを確認してください。



Macを接続する

画面表示や手順はmacOS Monterey 12.xで、本製品のネットワーク名(SSID)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。

2 アップルメニューから[システム環境設定...]→[ネットワーク]

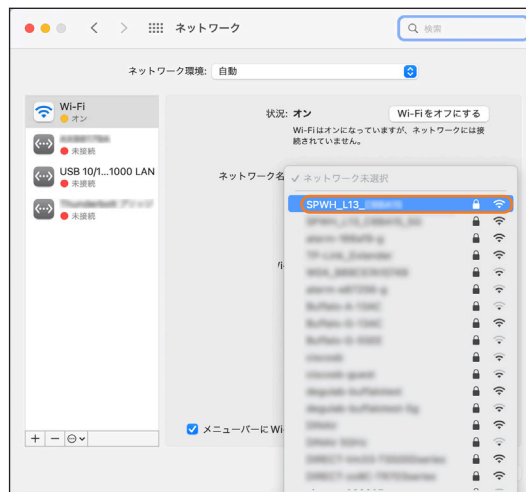
3 [Wi-Fi]→[Wi-Fiをオンにする]



◎「新しいネットワークに接続する前に確認」にチェックが付いていると、Wi-Fiを入にしたとき、「使ったことのあるネットワークが見つかりません。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルを選択して「ネットワーク」の画面に戻ってください。

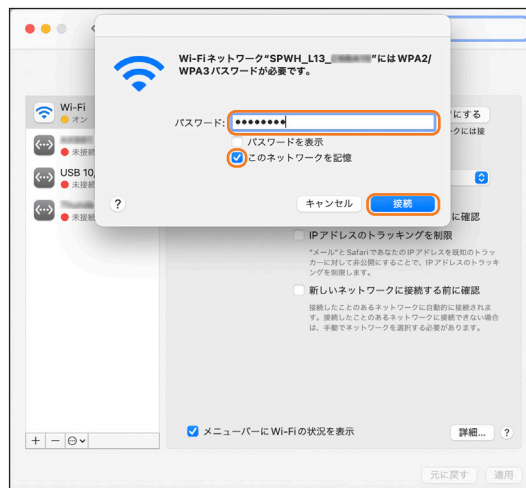
4 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品のネットワーク名(SSID)を選択

・本製品のネットワーク名(SSID)の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 暗号化キー(パスワード)を「パスワード」に正しく入力→「このネットワークを記憶」にチェックを付ける→[接続]

・「ネットワーク名」が本製品のネットワーク名(SSID)になっていることを確認してください。



LAN接続する

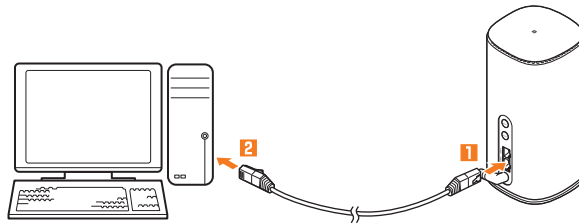
LAN接続について

本製品は1000BASE-T、2.5GBASE-TのEthernet通信に対応しています。
・LAN接続を行う場合は、付属のEthernet ケーブル(試供品)をご使用ください。

WindowsパソコンとLAN接続する

Windowsパソコンに取り付ける

- 1 本製品の電源を入れる**
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。
- 2 本製品のLAN/WANポートにEthernet ケーブル(試供品)を接続する**
・コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。
- 3 Ethernet ケーブル(試供品)のもう一方のコネクタをパソコンのLANコネクタに接続する**
パソコンがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります)。
・コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。



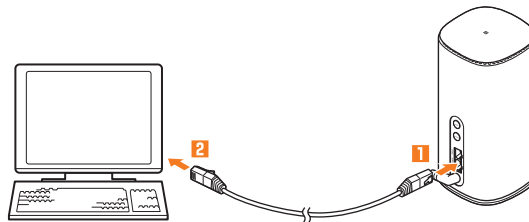
Windowsパソコンから取り外す

- 1 データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外す**

MacとLAN接続する

Macに取り付ける

- 1 本製品の電源を入れる**
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり、STATUSランプが緑色で点灯します。
- 2 本製品のLAN/WANポートにEthernet ケーブル(試供品)を接続する**
・コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。
- 3 Ethernet ケーブル(試供品)のもう一方のコネクタをMacのLANコネクタに接続する**
Macがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のMacによっては、時間がかかる場合があります)。
・コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。



Macから取り外す

- 1 データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外す**

Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて	34
各種機能の詳細設定をする(設定)	35
パスワード変更.....	36
動作モード	36
接続中の端末の情報を確認する.....	37
WAN設定	38
Wi-Fi設定.....	41
推奨位置	46
データ通信量.....	46
NFC	47
詳細設定	48

Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて

本製品に無線LAN(Wi-Fi[®])または付属のEthernet ケーブル(試供品)で接続したパソコンなどのWebブラウザから、Speed Wi-Fi HOME設定ツールを使用して本製品の各種機能を設定することができます。画面表示や手順はWindows 11で、無線LAN(Wi-Fi[®])で接続した場合を例にして説明しています。

・無線LAN(Wi-Fi[®])で接続してSpeed Wi-Fi HOME設定ツールを使用する場合、「ゲストSSID」では使用できません。



- ◎無線LAN(Wi-Fi[®])でSpeed Wi-Fi HOME設定ツールに接続して「Wi-Fi設定」(▶P.41)などの設定内容を変更すると、無線LAN(Wi-Fi[®])の接続が切れることがあります。再接続するには無線LAN(Wi-Fi[®])端末の設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- ◎Speed Wi-Fi HOME設定ツールを同時に複数の端末でログインして表示/設定することはできません。ログイン中に他の端末がログインした場合は、先にログインしていた端末は自動的にログアウトされます。
- ◎Speed Wi-Fi HOME設定ツールの対応しているWebブラウザについては、「動作環境」(▶P.17)の「対応ブラウザ(Speed Wi-Fi HOME設定ツール対応)」をご参照ください。

Speed Wi-Fi HOME設定ツールを起動する

- 1 本製品の電源を入れる**
- 2 無線LAN(Wi-Fi[®])端末を起動し、本製品と無線LAN(Wi-Fi[®])で接続**
- 3 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.0.1」と入力**
ログイン画面が表示されます。

Speed Wi-Fi HOME設定ツールのログイン画面



- 1 ログイン**
パスワードを入力してSpeed Wi-Fi HOME設定ツールにログインします(▶P.35)。
- 2 プロファイル選択**
プロファイルリストからプロファイルを選択します。本製品にはあらかじめ設定されているプロファイル以外に最大10件までプロファイルを追加することができます。ご自分で加入されたインターネットサービスプロバイダの指定に応じて、新しいプロファイルを作成することもできます(▶P.38)。
- 3 現在のステータス**
本製品の現在の通信状態(ステータス)が表示されます。
- 4 言語設定**
表示する言語を日本語/英語で選択できます。
- 5 ヘルプ**
本製品の『取扱説明書 詳細版』(本書)のPDFファイルを表示します。
- 6 ネットワーク設定**
通信モード設定のリストからネットワークへの接続方法を選択します。
- 7 通信量カウンター**
1ヶ月間の利用データ通信量が確認できます。
- 8 端末情報**
電話番号やIMEI、ICCID、ソフトウェアバージョンが表示されます(本製品で音声電話の発着信などは行えません)。
- 9 「ZTELink JP」アプリのインストール用QRコード**
スマートフォンやiPhoneのQRコード読み取りアプリでQRコードを読み取って、「ZTELink JP」アプリをインストールできます。

Speed Wi-Fi HOME設定ツールにログインする

1 ログイン画面(▶P.34)でパスワードを入力→[ログイン]

- お買い上げ時のSpeed Wi-Fi HOME設定ツールのログインパスワードは、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」および本体の底面に記載されている「設定ツールURL/設定ツールPW」が設定されています。
- 初回起動時は、個人情報保護通知やパスワード変更などの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

2 [はい]/[いいえ]

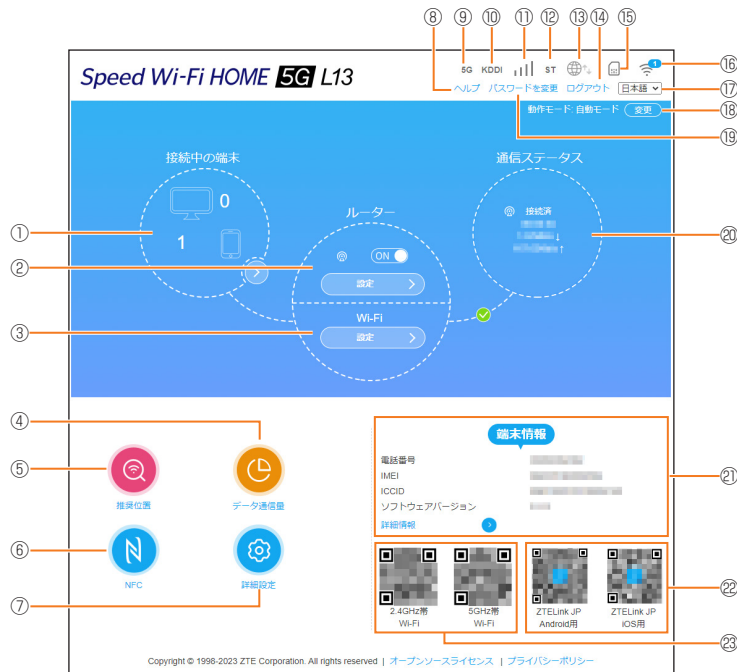
- [いいえ]を選択すると、Speed Wi-Fi HOME設定ツールの各種設定・接続情報画面が表示されます。
- [はい]を選択すると、「パスワードを変更」画面が表示されます。画面の指示に従って、新しいログインパスワードを設定してください。
- 確認画面の「次回から表示しない」にチェックを付けると、次のログイン時から確認画面は表示されなくなります。



- ◎セキュリティ保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。変更方法については、「パスワード変更」(▶P.36)を参照してください。
- ◎Speed Wi-Fi HOME設定ツールを約5分間操作しない場合、自動的にログアウトし、ログイン画面に戻ります。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。
- ◎「パスワードを表示」にチェックを付けると、入力したログインパスワードを確認できます。

各種機能の詳細設定をする(設定)

Speed Wi-Fi HOME設定ツールの各種設定・接続情報画面



① 接続中の端末

接続中の端末の台数が表示されます。
タップすると詳細情報が表示され、インターネット接続の拒否/許可を設定できます(▶P.37)。

② ネットワーク接続

ネットワークへの接続方法が表示されます。
📶: モバイルネットワーク接続 🌐: 有線WAN接続
モバイルネットワーク接続の場合、「ON」をクリックして「OFF」にすると、インターネット接続が切断されます。
「設定」をクリックすると、WAN設定(▶P.38)ができます。

③ Wi-Fi

「設定」をクリックすると、Wi-Fi設定(▶P.41)ができます。

④ データ通信量

クリックすると「データ通信量」画面が表示され、1ヶ月間の利用データ通信量を確認したり、データ通信量の通知を設定したりできます(▶P.46)。

⑤ 推奨位置

クリックすると「推奨位置」画面が表示され、電波強度を測定して、端末の最適な配置場所を探ることができます(▶P.46)。

⑥ NFC

クリックすると「NFC」画面が表示され、NFC機能のオン/オフや接続する無線LAN(Wi-Fi®)の周波数を設定できます(▶P.47)。

⑦ 詳細設定

クリックすると「詳細設定」画面が表示され、LEDランプや本体設定、ファイアウォール、アップデート、バックアップなどの各種設定ができます(▶P.48)。

⑧ ヘルプ

『取扱説明書 詳細版』(本書)のPDFファイルを表示します。

⑨ ネットワークの種類

⑩ 通信事業者名表示

⑪ ネットワークの電波強度

ネットワークの電波強度が表示されます。
📶: 強 ⇄ 📶: 弱 📶: 圏外またはSIMカード未装着

⑫ 通信モード

通信モードが表示されます(▶P.39)。
ST: スタンダードモード +A: プラスエリアモード

⑬ ネットワークの接続状態

ネットワークの接続状態が表示されます。
📶: データの送受信中 📶: データの送信中 📶: データの受信中 📶: データの送受信なし 📶: データの送受信不可

⑭ ログアウト

Speed Wi-Fi HOME設定ツールからログアウトします。

- ⑮ SIMカードの状態
SIMカードの状態が表示されます。
📶:SIMカード取り付け済み 📴:SIMカード未装着
- ⑯ 接続している端末の台数
- ⑰ 言語設定
表示する言語を日本語/英語で選択できます。
- ⑱ 動作モード
動作モードが表示されます。「変更」をクリックすると「動作モード」画面が表示され、動作モードの設定ができます(▶P.36)。
- ⑲ パスワードを変更
ログインパスワードを変更します(▶P.36)。
- ⑳ 通信ステータス
インターネット接続の通信速度が表示されます。
- ㉑ 端末情報
電話番号やIMEI、ICCID、ソフトウェアバージョンが表示されます。
「詳細情報」をクリックすると、ネットワーク名(SSID)やIPアドレスなどの詳細情報を確認できます。
- ㉒ 「ZTELink JP」アプリのインストール用QRコード
スマートフォンやiPhoneのQRコード読み取りアプリでQRコードを読み取って、「ZTELink JP」アプリをインストールできます。
- ㉓ 無線LAN(Wi-Fi®)接続用のQRコード
2.4GHz帯/5GHz帯の接続用QRコードが表示されます。



◎各画面で ? が表示されている場合は、クリックするとヘルプが表示されます。
◎有線WAN接続の場合、一部の項目は表示されません。

パスワード変更

Speed Wi-Fi HOME設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。

1 各種設定・接続情報画面で[パスワードを変更]

「パスワードを変更」画面が表示されます。



2 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、さらに確認のために新しいパスワードを再入力

パスワードは、8文字以上、最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「*」「+」「,」「-」「.」「%」「&」「=」「?」「@」「[」「]」「^」「_」「{」「|」「}」「~」)で設定します。
・新しいパスワードを入力すると、パスワードの強度(弱い、通常、強い)が表示されます。

3 [適用]

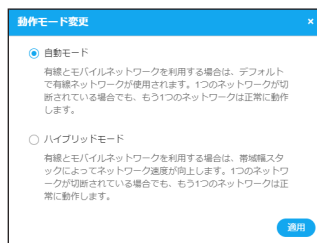
次のログイン時から、新しいパスワードが適用されます。

動作モード

SIMカードによるモバイルネットワーク接続と自宅などの有線WAN接続を併用している場合、より高速なインターネット接続を利用できる「ハイブリッドモード」を使用するように設定できます。

1 各種設定・接続情報画面で[変更]

「動作モード変更」画面が表示されます。



2 動作モードを設定

設定項目	説明
自動モード	有線WANによるネットワーク接続を優先的に使用します。
ハイブリッドモード	有線WANおよびSIMカードによるネットワーク接続を併用して、通信速度を向上させます。

3 設定が完了したら[適用]

確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。



◎動作モードをどちらに設定しても、一方のネットワークが切断されている場合はもう一方のネットワークが動作します。
◎通信速度はベストエフォート方式となりますので、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。

接続中の端末の情報を確認する

接続中の端末の詳細情報を確認したり、インターネット接続の拒否/許可を設定したりできます。

1 各種設定・接続情報画面で「接続中の端末」エリアをクリック

「接続中の端末」画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
無線アクセスフィルター	拒否リスト/許可リストのどちらを使用するかを設定します。	拒否リスト、許可リスト	拒否リスト
無線アクセス端末	無線LAN(Wi-Fi [®])接続されている端末の名前とMACアドレスを表示します。	—	—
拒否リスト/許可リスト	インターネットへの接続を拒否/許可する端末を設定します。	—	—
有線アクセス端末	LAN接続されている端末の名前とMACアドレスを表示します。	—	—

3 設定が完了したら[適用]

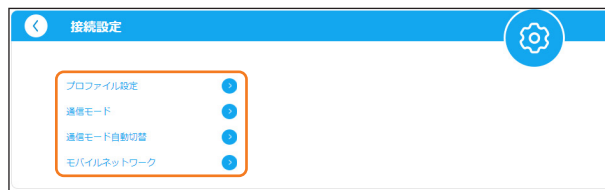
WAN設定

インターネットへの接続方法や利用する通信方式を設定します。

1 各種設定・接続情報画面で「ルーター」のネットワーク表示の下にある【設定】

「接続設定」画面が表示されます。

2 確認・設定する項目を選択



プロフィール設定

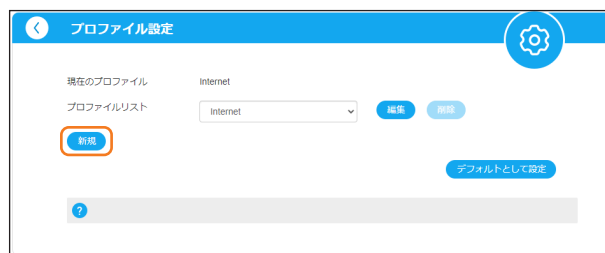
プロフィール(インターネットサービスプロバイダなどの接続設定)を新規作成、編集、削除できます。あらかじめ設定されているプロフィール以外に最大10件までプロフィールを追加することができます。

■ プロフィールを新規作成する場合

1 「接続設定」画面で【プロフィール設定】

「プロフィール設定」画面が表示されます。

2 【新規】



3 各項目を設定



設定項目	説明	設定範囲	初期値
現在のプロフィール	現在のプロフィールを表示します。	—	Internet ^{*1}
プロフィール名 ^{*2}	新規に設定する場合、任意のプロフィール名を入力します。	最大63文字までの文字列	Internet ^{*1}
APN(接続先情報) ^{*2}	アクセスポイント名(APN)を設定します。	最大57文字までの文字列 ^{*3}	プロフィール「Internet」の設定値
ユーザー名 ^{*2}	ユーザー名を設定します。	半角英数字と半角記号(「@」「.」「_」「/」)	プロフィール「Internet」の設定値
パスワード ^{*2}	パスワードを設定します。	半角英数字(大文字も可)と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「(」「)」「*」「+」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「>」「=」「?」「@」「[」「]」「_」「`」「~」)	プロフィール「Internet」の設定値
認証方式 ^{*2}	認証方式を設定します。	CHAP、PAP	CHAP
IPタイプ ^{*2}	IPタイプを選択します。	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6	IPv4&IPv6

*1：お買い上げ時に設定されているプロフィール「Internet」は、編集／削除はできません。

*2：プロフィールの新規作成時に表示されます。

*3：APNの前後には、「.」「/」は使用できません。

4 設定が完了したら【保存】

5 作成したプロフィールを利用するには、「プロフィールリスト」からプロフィールを選択→【デフォルトとして設定】

- ・ 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- ・ 設定後、「現在のプロフィール」に選択したプロフィールが表示されていることを確認してください。



◎ 保存できるプロフィールは、工場出荷時に登録されているプロフィール(Internet)以外に最大10件です。

■ 作成したプロフィールを編集する場合

1 「プロフィールリスト」から編集したいプロフィールを選択

2 [編集]→編集が完了したら[保存]

■ 削除する場合

1 「プロフィールリスト」から削除したいプロフィールを選択

2 [削除]→[はい]

■ 通信モード

ネットワークへの通信方法を設定できます。

1 「接続設定」画面で[通信モード]

「通信モード」画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信モード設定 ^{※1※2}	ネットワークへの通信方法を設定します。	スタンダードモード、プラスエリアモード ^{※3}	スタンダードモード
プラスエリアモード制限 ^{※4}	プラスエリアモードへの切り替えを制限するかどうかを設定します。	有効、無効	無効

※1：「プラスエリアモード」に設定すると、「スタンダードモード」より広いエリアでの通信が可能となります。

※2：通信モードを切り替えると、無線LAN(Wi-Fi®)の接続が切れることがあります。その場合は無線LAN(Wi-Fi®)端末側で再接続の操作を行ってください。

※3：「プラスエリアモード」を選択して「適用」を選択すると、確認画面が表示されます。「はい」を選択してください。「プラスエリアモード」に切り替えると、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。

※4：有効にすると、MODEボタンを約2秒以上押しして通信モードを「プラスエリアモード」に切り替えることができなくなります。

3 設定が完了したら[適用]

■ 通信モード自動切替

プラスエリアモード使用時のデータ通信量超過を防ぐため、設定したデータ通信量を超えると、自動的にスタンダードモードに切り替えるように設定できます。また、一定時間経過後にスタンダードモードに切り替えるように設定することもできます。

・「通信モード自動切替」をオンにすると、MODE/UPDATEランプがオレンジ色で点滅します。

1 「接続設定」画面で[通信モード自動切替]

「通信モード自動切替」画面が表示されます。

2 通信モード自動切替を[オン]

通信モード自動切替の各設定項目が表示されます。



3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
カウントモード(固定)	通信量をカウントする通信モードが表示されます。(プラスエリアモード(+A)をオンで固定)	—	—
最大通信量設定	通信モードを切り替えるデータ通信量を設定します。	1~999GB	15GB
カウント開始日 ^{*1}	通信量カウンターのカウント開始日を設定します。	1~31	1
通知設定	「通知するデータ通信量設定」欄で設定した値を超えた場合に通知するかどうかを設定します。	通知しない、通知する、通知して通信を停止	通知する
通知するデータ通信量設定	最大データ通信量の何%になったときに通知するかを設定します。	10%、20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%	90%
「プラスエリアモード」データ通信量	カウント開始日から現在までのプラスエリアモードで使用した通信量の目安が表示されます。	—	—
時間切り替え	通信がない状態で約15分、または設定後約10時間経過すると自動的にスタンダードモードに切り替えるかを設定します。	オン、オフ	オフ

※1：「カウント開始日」を毎月31日に設定したとき、31日までない月の場合は、その月の最終日にカウントが開始されます。「カウント開始日」を変更すると、「通信モード自動切替」機能が正しく動作しない可能性があります。

4 設定が完了したら【適用】

確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

モバイルネットワーク

使用するモバイルネットワークを設定できます。

1 「接続設定」画面で【モバイルネットワーク】

「モバイルネットワーク」画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
優先ネットワークの種類	優先するモバイルネットワークを設定します。	5G「推奨」、4G	5G「推奨」
5G SA	5Gネットワークのみを使用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効

3 設定が完了したら【適用】

Wi-Fi設定

無線LAN(Wi-Fi[®])機能の各種設定ができます。

- 1 各種設定・接続情報画面で「ルーター」の「Wi-Fi」表示の下にある【設定】
「Wi-Fi設定」画面が表示されます。
- 2 確認・設定する項目を選択



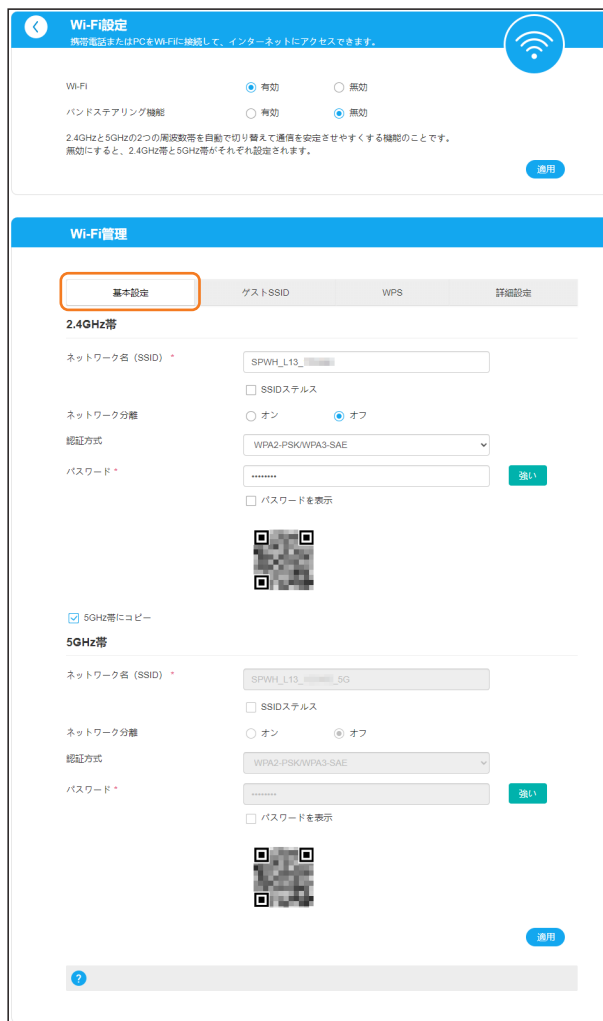
- ◎ 「Wi-Fi」の[有効]／[無効]→[適用]と操作すると、無線LAN(Wi-Fi[®])機能の有効／無効を切り替えることができます。
- ◎ 「バンドステアリング機能」の[有効]／[無効]→[適用]と操作すると、2.4GHz／5GHzの周波数帯を自動的に切り替えて、通信を安定させやすくするかどうかを設定できます。

基本設定

無線LAN(Wi-Fi[®])のセキュリティ機能を周波数(2.4GHz／5GHz)ごとに設定できます。

■ 2.4GHz帯を設定する場合

- 1 「Wi-Fi設定」画面で【基本設定】
「基本設定」画面が表示されます。



2 「2.4GHz帯」欄の各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク名 (SSID)	ネットワーク名(SSID)を設定します。	最大29文字までの半角英数字、半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「+」「,」「-」「./」「:」「;」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{ }」「~」(半角スペース))	※1
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし
ネットワーク分離	無線LAN同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレーター ^{※2}	無線LAN(Wi-Fi [®])端末同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。 ^{※3}	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要です)と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「+」「,」「-」「./」「:」「;」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{ }」「~」)	※1
パスワードを表示	パスワードを表示するかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし
5GHz帯にコピー	2.4GHz帯の認証方式やパスワードを5GHz帯の設定にコピーします。	チェックあり、チェックなし	チェックあり

※1：お買い上げ時のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)については、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」および本体の底面を参照してください。

※2：「ネットワーク分離」をオンにした場合に表示されます。

※3：画面には文字数の「●」で表示されます。「パスワードを表示」にチェックを付けると、確認できます。

3 設定が完了したら[適用]

■ 5GHz帯を設定する場合

1 「Wi-Fi設定」画面で[基本設定]

2 「5GHz帯にコピー」のチェックを外す→「5GHz帯」欄の各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク名 (SSID)	ネットワーク名(SSID)を設定します。	最大29文字までの半角英数字、半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「+」「,」「-」「./」「:」「;」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{ }」「~」(半角スペース))	※1
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし
ネットワーク分離	無線LAN同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレーター ^{※2}	無線LAN(Wi-Fi [®])端末同士の通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。 ^{※3}	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要です)と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「+」「,」「-」「./」「:」「;」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{ }」「~」)	※1
パスワードを表示	パスワードを表示するかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし

※1：お買い上げ時のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)については、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」および本体底面を参照してください。

※2：「ネットワーク分離」をオンにした場合に表示されます。

※3：画面には文字数の「●」で表示されます。「パスワードを表示」にチェックを付けると、確認できます。

3 設定が完了したら[適用]



◎一部のゲーム機など、WEP対応の機器では接続できない場合がありますのでご注意ください。

◎「SSIDステルス」をオンにした場合でも、本製品と接続したことのある無線LAN(Wi-Fi[®])端末は自動的に再接続できます。また、一度も接続したことがない無線LAN(Wi-Fi[®])端末では本製品を検出できなくなります。

◎認証方式を「認証なし」に設定すると、パスワードの入力をせずに本製品にアクセスすることができますが、意図しない相手のアクセスを許可することになりますのでご注意ください。

ゲストSSID設定

ゲスト用のSSIDを設定できます。

家を訪ねてきた友人や家族などが、一時的または無制限に本製品を利用してインターネットを楽しむことができます。

1 「Wi-Fi設定」画面で[ゲストSSID]

「ゲストSSID」画面が表示されます。

2 ゲストSSIDを[有効]→[適用]

ゲストSSIDの各設定項目が表示されます。



3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク名 (SSID)	ネットワーク名 (SSID) を設定します。	最大29文字までの半角英数字、半角記号 (「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「+」「,」「-」「./」「:」「;」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{ }」「~」(半角スペース))	※1
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。 ^{※2}	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要です)と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「+」「,」「-」「./」「:」「;」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{ }」「~」)	(製品ごとに異なる)
パスワードを表示	パスワードを表示するかどうかを設定します。	チェックあり、チェックなし	チェックなし
アクセス時間制限	アクセスの時間を制限するかどうかを設定します。	制限なし、2時間、4時間、8時間、12時間、24時間	制限なし

※1：お買い上げ時のゲストSSIDのネットワーク名は、ゲストSSIDの設定をオンにしたときに確認できます。

※2：画面には文字数の「●」で表示されます。「パスワードを表示」にチェックを付けると、確認できます。

4 設定が完了したら[適用]

memo

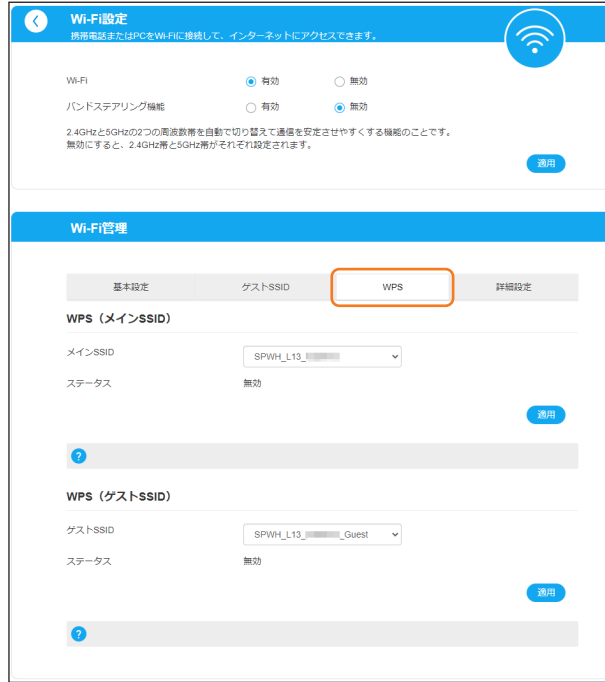
- ◎ ゲストSSIDは2.4GHz帯のみ対応しています。
- ◎ ゲストSSIDに接続できる無線LAN (Wi-Fi®) 端末の最大接続台数は、他のSSIDと合わせて最大32台となります。
- ◎ ゲストSSIDに接続している機器からは、接続している他の機器、LAN接続端子に接続している機器への接続はできません。また、Speed Wi-Fi HOME設定ツールにもアクセスできません。
- ◎ 認証方式を「認証なし」に設定すると、パスワードの入力をせずに本製品にアクセスすることができますが、意図しない相手のアクセスを許可することになりますのでご注意ください。
- ◎ 一部のゲーム機など、WEP対応の機器では接続できない場合がありますのでご注意ください。

WPS設定

メインSSID/ゲストSSIDのWPS接続機能を設定します。

1 「Wi-Fi設定」画面で[WPS]

「WPS」画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS(メインSSID)			
メインSSID	WPS設定するSSIDを選択します。	(リスト項目)	—
ステータス	WPS接続の状態が表示されます。	有効化中、無効	無効
WPS(ゲストSSID) ^{※1}			
ゲストSSID	WPS設定するゲストSSIDを選択します。	(リスト項目)	—
ステータス	WPS接続の状態が表示されます。	有効化中、無効	無効

※1：ゲストSSID(▶P.43)を有効にした場合に表示されます。

3 設定が完了したら[適用]

詳細設定

無線LAN(Wi-Fi[®])の詳細機能を設定できます。

1 「Wi-Fi設定」画面で[詳細設定]

「詳細設定」画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
最大接続数	Wi-Fi機器の最大接続台数を設定します。	1～32	32
2.4GHz帯			
通信規格	無線LAN(Wi-Fi [®])機能の動作モードを選択します。	802.11 b/g/n、802.11 b/g/n/ax	802.11 b/g/n/ax
帯域幅	IEEE802.11モードの伝送速度を選択します。	20MHz、40MHz、20MHz/40MHz	40MHz
Wi-Fiチャンネル	使用チャンネルを選択します。	自動、チャンネル1～チャンネル13	自動
5GHz帯			
通信規格	無線LAN(Wi-Fi [®])機能の動作モードを選択します。	802.11aのみ、802.11nのみ、802.11a/n、802.11a/n/ac、802.11a/n/ac/ax	802.11a/n/ac/ax
帯域幅	IEEE802.11モードの伝送速度を選択します。 ^{※1}	20MHz、20MHz/40MHz、20MHz/40MHz/80MHz、20MHz/40MHz/80MHz/160MHz	20MHz/40MHz/80MHz/160MHz
Wi-Fiチャンネル	使用チャンネルを選択します。	自動、W52、W53、W56	自動
Wi-Fiカバレッジ	Wi-Fi通信の強さを設定します。	近距離モード、標準モード、長距離モード	長距離モード

※1：IEEE802.11モードの設定によって、固定になる項目があります。

3 設定が完了したら[適用]



◎ 本設定を変更すると、無線LAN(Wi-Fi[®])で本製品に接続できなくなることがあります。接続できなくなった場合は、変更した内容にあわせて無線LAN(Wi-Fi[®])端末の設定を変更してください。
 ◎ 5GHz帯の使用については、「5GHz帯の使用について」(▶P.20)をよくお読みください。

推奨位置

電波強度を測定し、本製品の最適な設置場所を探すことができます。

1 各種設定・接続情報画面で[推奨位置]

「推奨位置」画面が表示されます。



2 本製品をお好みの場所に置き、[測定]

測定が完了すると、電波強度の測定結果が表示されます。

3 「場所」に名前を入力→[保存]

「測定履歴」に表示されます。

4 操作2、3をくり返して、測定結果を比較する



◎測定結果は最大10件保存できます。

データ通信量

データ通信量の表示に関する設定を行います。通信モードごとにデータ通信量の確認ができ、設定したデータ通信量を超えた場合には、本体に通知することができます。

1 各種設定・接続情報画面で[データ通信量]

「データ通信量」画面が表示されます。



■データ通信量を確認する

「データ通信量カウンター」で確認できます。

データ通信量(1ヶ月) | カウント開始日からその日までのデータ通信量を表示します。



◎通信量カウンターは端末本体でカウントしているため、実際のデータ通信量とは異なる場合があります。また、端末リセットやSIMカードの入れ替えをすると通信量カウンターはクリアされます。

■カウントされたデータ通信量をクリアする

[クリア]→[[はい]]と操作すると、カウントされたデータ通信量をクリアできます。

・カウントされたデータ通信量をクリアすると、「通信モード自動切替」機能が正しく動作しない可能性があります。

■データ通信量の表示を設定する

1 「データ通信量」画面で各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
データ通信量(1ヶ月)			
スタンダードモード	スタンダードモードの通信量をカウントするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
プラスエリアモード	プラスエリアモードの通信量をカウントするかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
最大通信量設定	通信量カウンターの最大値を設定します。	1~999GB	15GB
カウント開始日 ^{※1}	通信量カウンターのカウント開始日を設定します。	1~31	1
通知設定	「通知するデータ通信量設定」欄で設定した値を超えた場合に通知を行うかどうかを設定します。	通知しない、通知する、通知して通信を停止	通知する
通知するデータ通信量設定	最大データ通信量の何%になったときに通知を行うかを設定します。	10%、20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%	90%

※1：「カウント開始日」を毎月31日に設定したとき、31日までない月の場合は、その月の最終日にカウントが開始されます。「カウント開始日」を変更すると、「通信モード自動切替」機能が正しく動作しない可能性があります。

2 設定が完了したら[適用]



- ◎ ネットワークから日付・時刻情報を取得できなかった場合、累計(カウントを開始した日からの合計)のデータ通信量が表示されます。日付・時刻情報を取得できると、当月のデータ通信量が表示されます。
- ◎ 「通信モード自動切替」(▶P.39)機能で設定した内容は「通信量カウンター」設定に反映されます。
- ◎ データ通信量の状態によって、本製品のSIGNAL/ DATA USAGEランプで通知されます(▶P.12)。

NFC

本製品とスマートフォン(Android OS搭載端末)をNFC機能で接続する際の設定を行います。

1 各種設定・接続情報画面で[NFC]

「NFC」画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
NFC	NFC機能を使用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
Wi-Fi	接続するWi-Fi [®] の周波数を設定します。	Main SSID 2.4G、Main SSID 5G、Guest SSID 2.4G	Main SSID 2.4G

3 設定が完了したら[適用]

詳細設定

1 各種設定・接続情報画面で[詳細設定]

「詳細設定」画面が表示されます。

2 確認・設定する項目を選択



LEDライト

本製品のLEDランプの消灯する時間帯を設定できます。

1 「詳細設定」画面で[LEDライト]

「LEDライト」画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
LEDライト	常時点灯のオン/オフを設定します。	常にオン、オフ時間設定	常にオン
時間設定 ^{※1}	消灯する時間帯を設定します。	00:00~23:59	—

※1：LEDライトを「オフ時間設定」に設定した場合に表示されます。

3 設定が完了したら[適用]



◎ オフに設定している時間帯に本機のボタン操作を行った場合、LEDランプは15秒点灯します。また、その他エラーなどをお知らせする場合にも点灯することがあります。

本体設定

本製品のIPアドレスなどを設定できます。

1 「詳細設定」画面で[本体設定]

「本体設定」画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.0.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0～255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
DHCP IPプール	DHCPサーバによってアクセス端末に割り当てられたIPアドレス範囲を指定します。	0～255の4組の番号	192.168.0.2 - 192.168.0.253
DHCPリース時間	端末がIPアドレスを使用できる時間を設定します。	1～65535	24
MTU ^{*1}	1回の通信で送信可能な最大のデータサイズを設定します。	1300～1500	1440
MSS ^{*1}	受信可能な最大のセグメントサイズを設定します。	1260～1460	1400
DHCP固定割り当て設定	固定のIPアドレスを割り当てるようにするかを設定します。	有効、無効	無効
DDNS設定	IPアドレスが変更された場合でも同じドメイン名でアクセスできるようにするかを設定します。	有効、無効	無効

※1：ネットワーク接続に問題がない場合は変更しないでください。

3 設定が完了したら[適用]

ファイアウォール

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

1 「詳細設定」画面で[ファイアウォール]

「ファイアウォール」画面が表示されます。

2 確認・設定する項目を選択



フィルタリング設定

設定したルールに従い、インターネット通信時にLAN側の送信元とインターネットの送信先の各アドレスから、ファイアウォール通過を許可するかどうかを判断します。最大10件まで登録できます。



◎ サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。

1 「詳細設定」画面で[ファイアウォール]→[フィルタリング設定]

「フィルタリング設定」画面が表示されます。

2 フィルタリング設定を[有効]→[適用]

フィルタリング設定の各設定項目が表示されます。



3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
インターネット接続	フィルタリング機能の動作モードを選択します。	許可、拒否	許可
IPタイプ	フィルタリングを設定するIPタイプを選択します。	IPv4、IPv6	IPv4
MACアドレス	接続を許可、または拒否する無線LAN (Wi-Fi®) 端末のMACアドレスを設定します。	00～FFの6組の番号	(なし)
送信元IPアドレス	フィルタリングする送信元IPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
送信先IPアドレス	フィルタリングする送信先IPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	ALL、TCP、UDP、ICMP	ALL
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	接続する、接続しない	接続しない
コメント	フィルタリングルールのコメントを入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 (?![#]([()]+) -[.] / [%] [=] ? @ ' ^ _ { } \] _)	(なし)
フィルタリングリスト	設定したフィルタリングが一覧表示されます。	—	—

4 設定が完了したら[適用]

■ 登録したルールを削除する場合

1 フィルタリングリストから、削除したいルールにチェックを付ける→[削除]

2 [はい]

・必要に応じて操作1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

■ ポートマッピング

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように設定します。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセージングソフトなどを使用する場合に設定します。最大10件まで登録できます。

memo

- ◎ この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、公開するサーバには、「フィルタリング設定」(▶P.50)で割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。
- ◎ セキュリティ対策などでポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。

1 「詳細設定」画面で[ファイアウォール]→[ポートマッピング]

「ポートマッピング」画面が表示されます。

2 ポートマッピングを[有効]→[適用]

ポートマッピングの各設定項目が表示されます。

3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
送信元ポート	ルールを適用するWAN側(送信元)ポート番号を設定します。	1～65000	(なし)
送信先IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
送信先ポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する場合の送信先ポート番号を設定します。	1～65000	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
コメント	ポートマッピングルールのコメントを入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(」「)」「*」「+」「-」「./」「:」「;」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{ }~)」	(なし)
ポートマッピングリスト	設定したフィルタリングが一覧表示されます。	—	—

4 設定が完了したら[適用]

■ 登録したルールを削除する場合

1 ポートマッピングリストから、削除したいルールにチェックを付ける→[削除]

2 [はい]

・必要に応じて操作1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

■ ポート転送

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特定のアプリケーションが利用できるにします。最大10件まで登録できます。



◎ アプリケーションが使用するポート番号とプロトコルについては、お使いのアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。

1 「詳細設定」画面で[ファイアウォール]→[ポート転送]

「ポート転送」画面が表示されます。

2 サーバー設定を[有効]→[適用]

ポート転送の各設定項目が表示されます。

3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	ポートを開放するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)
ポート範囲	フィルタリングするポート番号を設定します。	1~65535	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
コメント	ポート転送ルールのコメントを入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号([!][#][\$][%][&]['][*][+][,][-].[\/][%][=][?][@][^][_][`][~][`][~])	(なし)
ポート転送リスト	設定したIPアドレスやポート範囲などが一覧表示されます。	—	—

4 設定が完了したら[適用]

■ 登録したルールを削除する場合

1 ポート転送リストから、削除したいルールにチェックを付ける→[削除]

2 [はい]

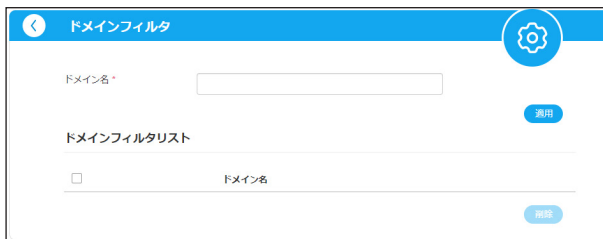
・必要に応じて操作1~2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

■ ドメインフィルタ

LAN内の端末が特定のウェブサイトへアクセスすることを制限します。

1 「詳細設定」画面で[ファイアウォール]→[ドメインフィルタ]

[ドメインフィルタ]画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ドメイン名	フィルタリングするドメイン名を入力します。	—	(なし)
ドメインフィルタリスト	設定したドメイン名が一覧表示されます。	—	—

3 設定が完了したら[適用]

■ 登録したルールを削除する場合

1 ドメインフィルタリストから、削除したいルールにチェックを付ける→[削除]

2 [はい]

・必要に応じて操作1~2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

■ UPnP

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージャソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。

1 「詳細設定」画面で[ファイアウォール]→[UPnP]

[UPnP]画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
UPnP	UPnP機能を使用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効

3 設定が完了したら[適用]

■ DMZ設定

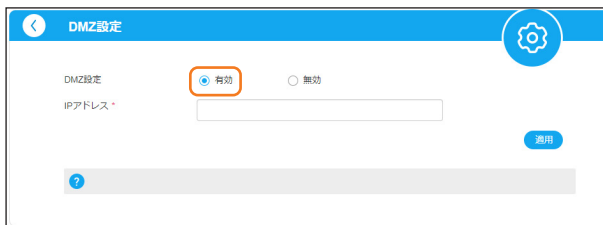
LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。

1 「詳細設定」画面で[ファイアウォール]→[DMZ設定]

[DMZ設定]画面が表示されます。

2 DMZ設定を[有効]

IPアドレスの入力欄が表示されます。



3 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	DMZ設定が有効のとき、DMZホストのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)

4 設定が完了したら[適用]

■ システムセキュリティ

WAN側からのping応答要求やSpeed Wi-Fi HOME設定ツールへのアクセスを有効にするかどうかを設定します。

1 「詳細設定」画面で[ファイアウォール]→[システムセキュリティ]

「システムセキュリティ」画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WAN側のPING応答	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
WebUIへのリモートアクセス	WebUIへのリモートアクセスを有効にするかどうかを設定します。	有効、無効	無効

3 設定が完了したら[適用]

■ アップデート

最新のソフトウェアの更新情報を確認して更新(アップデート)できます。「自動アップデート」をオンにすると、最新のソフトウェアを検知して自動的にダウンロード、インストールを行います。

1 「詳細設定」画面で[アップデート]

「アップデート」画面が表示されます。



2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
アップデートチェック	最新のソフトウェアがあるかどうかを確認します。	—	—
自動アップデート	最新のソフトウェアを検知した場合に、自動的に更新(アップデート)を行う機能のオン/オフを設定します。	有効、無効	有効

3 設定が完了したら[適用]

■ 手動で更新(アップデート)する場合

1 [チェック]

最新のソフトウェアがあるかどうかを確認します。最新のソフトウェアがない場合は、現在のソフトウェアが最新であることが表示されます。最新のソフトウェアがある場合は、ソフトウェア情報が表示されます。

2 [アップデート]

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的にソフトウェアが更新されます。

■ 自動で更新(アップデート)する場合

自動アップデート機能を有効にしていた場合は、本製品が最新のソフトウェアを自動的に検知し、深夜に更新(アップデート)を実行します。



◎ 本体のMODE/UPDATEランプの通知や、UPDATEボタンによる更新(アップデート)操作、注意点などについて詳しくは、「ソフトウェアを更新する」(▶P.60)を参照してください。

■ その他

各設定をお買い上げ時の状態に戻すなど本製品の設定や操作ができます。

1 「詳細設定」画面で[その他]

2 確認・設定する項目を選択

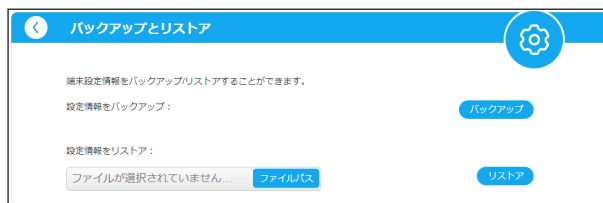


■ バックアップとリストア

Speed Wi-Fi HOME設定ツールの設定内容をログインしているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。

1 「詳細設定」画面で[その他]→[バックアップとリストア]

「バックアップとリストア」画面が表示されます。



■ バックアップ操作

1 [バックアップ]

・お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が異なる場合があります。また、保存先とファイル名の指定を求められる場合があります。



memo

- ◎ Webブラウザの設定によっては、保存先とファイル名を指定できない場合があります。
- ◎ 「通信モード自動切替」のオン/オフの設定は、バックアップを実行しても保存されません。
- ◎ SIMカード管理の設定内容は、バックアップを実行しても保存されません。

■ リストア操作

1 「設定情報をリストア」欄の[ファイルパス]→読み込むファイルを指定

・お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が異なる場合があります。

2 [リストア]→[はい]

■ SIMカード管理

SIMカードにPIN(暗証番号)を設定すると、パソコンなどから接続したときにPINコードの入力が必要となり、不正使用から保護できます。

・PINコードについては「PINコードについて」(▶P.7)を参照してください。

1 「詳細設定」画面で[その他]→[SIMカード管理]

「SIMカード管理」画面が表示されます。



■ PINコードを有効にする場合

1 PINコード操作欄から[有効]

2 現在のPINコード欄にPINコードを入力

・お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されています。

3 設定が完了したら[適用]

・次回、起動時より有効になります。

■ PINコードを無効にする場合

1 PINコード操作欄から[無効]

2 現在のPINコード欄にPINコードを入力

3 設定が完了したら[適用]

■ PINコードを変更する場合

PINコードが有効のとき、必要に応じて4～8桁のお好きな番号にPINコードを変更することができます。

1 PINコード操作欄から[PINコード変更]

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
現在のPINコード	現在設定されているPINコードを入力します。	—	1234
新しいPINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)
新しいPINコード(再入力)	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の数字	(なし)

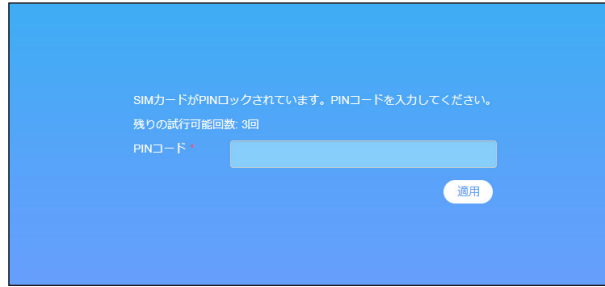
3 設定が完了したら[適用]

■ 認証を行う

PINコードが有効のとき、PIN認証を行うまではインターネットに接続されません。Speed Wi-Fi HOME設定ツールから、以下の手順でPIN認証を行ってください。

■ Speed Wi-Fi HOME設定ツールでPIN認証を行う

Speed Wi-Fi HOME設定ツールを起動してログインすると、PINコードの入力画面が表示されます。



1 PINコード入力欄にPINコードを入力

2 [適用]

インターネットに接続され、各種設定・接続情報画面が表示されます。

memo

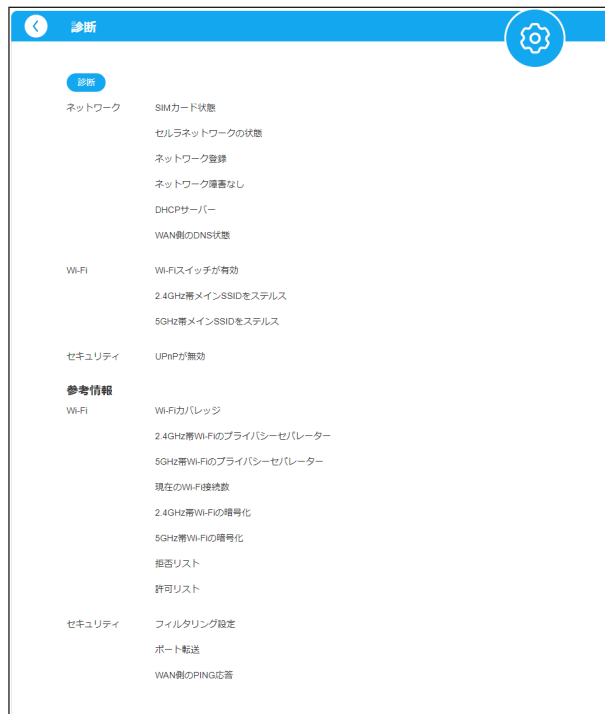
- ◎ PINコードは対応するWebブラウザが搭載された端末機器でのみ入力できます。
- ◎ PINコードは3回連続で間違えるとロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
- ◎ PINロック解除コードは、SIMカードが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- ◎ PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- ◎ PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、au Style/auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

■ 診断

現在のネットワーク/Wi-Fi®やセキュリティなどの状態を診断できます。

1 「詳細設定」画面で[その他]→[診断]

「診断」画面が表示されます。



2 [診断]

診断結果が表示されます。

■ ネットワークツール

ネットワークの応答速度や経路を確認します。

1 「詳細設定」画面で[その他]→[ネットワークツール]

「ネットワークツール」画面が表示されます。

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス/ドメイン名	ping/tracerouteコマンドを実行するIPアドレスまたはURLを入力します。	0~255の4組の番号/URL	(なし)
アクションを選択	使用するコマンドを選択します。	PING、TRACEROUTE	PING
PINGログ情報	pingの実行結果を表示します。	—	—
TRACEROUTEログ情報	ネットワーク経路の確認結果を表示します。	—	—

3 設定が完了したら[適用]

■ 再起動

本製品を再起動することができます。

1 「詳細設定」画面で[その他]→[再起動]

「再起動」画面が表示されます。

2 [再起動]→[はい]

本製品が再起動し、ログイン画面が表示されます。

- ・ご使用のパソコンによっては、ログイン画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ・設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。



memo

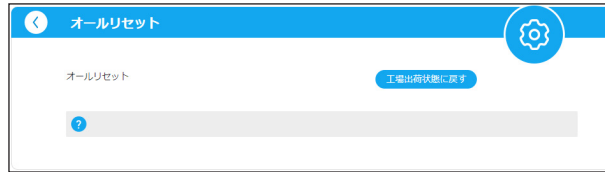
◎自動再起動の設定がオンの場合は、週に1回ランダムで深夜0:00~4:00の間に、自動的に本製品の再起動を行います。ただし通信の状況によっては延期される場合があります。

■ オールリセット

設定内容を、工場出荷時の状態に戻すことができます。

1 「詳細設定」画面で[その他]→[オールリセット]

「オールリセット」画面が表示されます。



2 [工場出荷状態に戻す]→[はい]

本製品が再起動し、ログイン画面が表示されます。

- ご使用のパソコンによっては、ログイン画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

memo

- ◎ SSIDやパスワードも工場出荷時の状態に戻ります。
- ◎ SIMカード管理の設定内容は、オールリセットを実行しても工場出荷時の状態に戻りません。

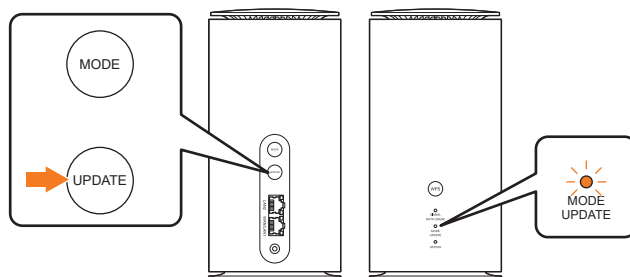
付録.....	60
ソフトウェアを更新する	60
故障とお考えになる前に	60
アフターサービス.....	61
Speed Wi-Fi HOME設定ツール メニュー項目／設定項目一覧.....	62
主な仕様	65
輸出管理規制.....	65
知的財産権について.....	66
商標について.....	66
索引.....	67

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスやセキュリティ向上を実現し、最新の拡張機能を入手できます。

■ソフトウェアを更新する

- 1 MODE/UPDATEランプが更新(アップデート)を知らせる赤い点滅をしていることを確認する
- 2 UPDATEボタンを約1秒以上押す
- 3 MODE/UPDATEランプが更新(アップデート)中の点滅(下表を参照)に変わったことを確認する



UPDATEボタン	MODE/UPDATEランプ	動作
—	●●●●●●●● (点滅)	更新(アップデート)あり
約1秒以上押す	●●●●●●●● (点滅)	更新(アップデート)中
—	●●●●●●●● (3回速い点滅)	更新(アップデート)失敗

更新(アップデート)に成功すると、MODE/UPDATEランプが現在の通信モードの点灯に変わります。

- ・ソフトウェアのバージョンはSpeed Wi-Fi HOME設定ツールの「端末情報」で確認できます。

■更新(アップデート)に失敗した場合

- ・電波状況の良い場所で再度実行してください。
- ・本製品が使用できなくなった場合は、au Style/auショップもしくはトヨタ au取扱店(一部ショップを除く)にお持ちください。

■利用上の注意

- ・更新(アップデート)を実行する場合、インターネットに接続されていることを確認してください。
- ・データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。
- ・ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどお客さまにご案内させていただきます。詳細内容につきましては、au Style/auショップもしくはお客さまセンター(au電話から157/通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客さまに、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。

memo

- ◎ MODE/UPDATEランプの点灯色と点灯パターンについては、「LEDランプ表示とボタン操作」(▶P.12)を参照してください。
- ◎ 更新(アップデート)の確認や実行は、Speed Wi-Fi HOME設定ツールでも行うことができます。また、ソフトウェアの更新を自動的に行うように設定することもできます。詳しくは、「アップデート」(▶P.54)を参照してください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

項番	こんなときは	ご確認ください	参照
1	電源が入らない。	付属のACアダプタをご使用ください。	P.15
2	STATUSランプが点灯しているのに通信ができない。	STATUSランプが緑で点灯になった場合、通信可能になるまで時間がかかることがあります。しばらくしてからもう一度接続してください。 ネットワークへの接続に失敗している可能性があります。「プロファイル設定」のAPN(接続先情報)の設定内容が、接続するネットワークの情報と一致することをご確認のうえ、しばらくしてからもう一度接続してください。または、本製品を再起動してください。それでも通信ができない場合は、お客さまセンターにお問い合わせください。	P.12 P.38
3	無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続できない。	本製品の電源が入っていることを確認してください。 無線LAN(Wi-Fi®)端末の無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになっていることを確認してください。 正しい暗号化キー(パスワード)を設定しているか、確認してください。暗号化キー(パスワード)を忘れた場合は設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。また、無線LAN(Wi-Fi®)端末によっては、WPA2/WPA3の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書をご確認ください。 WPS機能で接続できない場合は、無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN(Wi-Fi®)機能を手動で設定する必要があります。	P.15 P.22、26、28、31 P.41 P.22
4	インターネットへの接続に失敗した。	サービスエリア内であることをご確認ください。 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところでもう一度接続してください。 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。 Speed Wi-Fi HOME設定ツールを起動し、インターネット接続が正しく設定されていることを確認してください。	P.12 P.12 — P.34

項番	こんなときは	ご確認ください	参照
5	通信がすぐに切れる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。 本製品とパソコンなどが、無線LAN(Wi-Fi [®])またはEthernet ケーブル(試供品)により正しく接続されていることを確認してください。 無線LAN(Wi-Fi [®])端末によっては、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止する場合があります。お使いの無線LAN(Wi-Fi [®])端末の取扱説明書をご確認ください。 本製品と無線LAN(Wi-Fi [®])端末を無線LAN(Wi-Fi [®])で接続している場合には、本製品を再起動してください。 本製品とパソコンをEthernet ケーブル(試供品)で接続している場合には、本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。 上記の操作を行っても接続できない場合は、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	P.12 P.28、31、32 — P.57 P.32
6	通信速度が遅く感じる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。 接続先が混雑している場合があります。時間をおいて再度お試しください。	P.12 —
7	データ通信量が表示されない、または正しく表示されない。	ネットワークと時刻情報を同期できなかった場合、累計(カウントを開始した日からの合計)のデータ通信量が表示されます。時刻情報を同期できると、当月のデータ通信量が表示されます。	P.46
8	Ethernet ケーブル(試供品)で接続したパソコンが本製品を認識しない。	本製品がEthernet ケーブル(試供品)で正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。 本製品をパソコンから一度取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	P.32 —
9	本製品の設定を購入時の状態に戻したい。	本体底面のリセットボタンで本製品をリセットしてください。 すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。 Speed Wi-Fi HOME設定ツールから本製品をリセットしてください。 すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。	P.15 P.58

アフターサービス

■ 修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客さまのご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客さまが新規ご購入された日より1年間です。



- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益に関して、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話お届けサービスにて回収した今までお使いの本製品は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収リサイクルを行います。そのため、お客さまへ返却することはできません。
- ◎ 本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎ Speed Wi-Fi HOME 5G L13本体以外の付属品は無償修理保証の対象外です。

■ 補修用性能部品について

当社はこのSpeed Wi-Fi HOME 5G L13本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。

月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。

<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/>

- ・ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au ICカード(SIMカード)について

au ICカードは、auからお客さまにお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、au Style/auショップもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

Speed Wi-Fi HOME設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
動作モード	自動モード、ハイブリッドモード	自動モード
接続中の端末		
無線アクセスフィルター	拒否リスト、許可リスト	拒否リスト
無線アクセス端末	—	—
拒否リスト／許可リスト	—	—
有線アクセス端末	—	—
ルーター		
接続設定		
プロファイル設定		
現在のプロファイル	—	Internet
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイル以外に最大10件*1	Internet
プロファイル名	最大63文字までの文字列	Internet
APN(接続先情報)	最大57文字までの文字列	プロファイル「Internet」の設定値
ユーザー名	半角英数字と半角記号([@][.][_][])	プロファイル「Internet」の設定値
パスワード	半角英数字(大文字も可)と半角記号([!][#][\$][%][&]['][*][+][,][-][.][:][<][>][=][?][@][])	プロファイル「Internet」の設定値
認証方式	CHAP、PAP	CHAP
IPタイプ	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6	IPv4&IPv6
通信モード設定		
通信モード設定	スタンダードモード、プラスエリアモード	スタンダードモード
プラスエリアモード制限	有効、無効	無効
通信モード自動切替		
通信モード自動切替	オン、オフ	オフ
カウントモード(固定)	—	—
最大通信量設定	1~999GB	15GB
カウント開始日	1~31	1
通知設定	通知しない、通知する、通知して通信を停止	通知する
通知するデータ通信量設定	10%、20%、30%、40%、50%、60%、70%、80%、90%、100%	90%
「プラスエリアモード」データ通信量	—	—
時間切り替え	オン、オフ	オフ
モバイルネットワーク		
優先ネットワークの種類	5G「推奨」、4G	5G「推奨」
5G SA	有効、無効	無効
Wi-Fi設定		
Wi-Fi	有効、無効	有効
バンドステアリング機能	有効、無効	無効
基本設定		
2.4GHz帯		
ネットワーク名(SSID)	最大29文字までの半角英数字、半角記号([!][#][])[](半角スペース))	*2
SSIDステルス	チェックあり、チェックなし	チェックなし
ネットワーク分離	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレーター	オン、オフ	オフ
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要で)と半角記号([!][#][])[](半角スペース))	*2
パスワードを表示	チェックあり、チェックなし	チェックなし
5GHz帯にコピー	チェックあり、チェックなし	チェックあり
5GHz帯		
ネットワーク名(SSID)	最大29文字までの半角英数字、半角記号([!][#][])[](半角スペース))	*2
SSIDステルス	チェックあり、チェックなし	チェックなし
ネットワーク分離	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレーター	オン、オフ	オフ
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要で)と半角記号([!][#][])[](半角スペース))	*2
パスワードを表示	チェックあり、チェックなし	チェックなし
ゲストSSID		
ネットワーク名(SSID)	最大29文字までの半角英数字、半角記号([!][#][])[](半角スペース))	*4
SSIDステルス	チェックあり、チェックなし	チェックなし
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要で)と半角記号([!][#][])[](半角スペース))	(製品ごとに異なる)
パスワードを表示	チェックあり、チェックなし	チェックなし
アクセス時間制限	制限なし、2時間、4時間、8時間、12時間、24時間	制限なし
WPS		
WPS(メインSSID)		
メインSSID	(リスト項目)	—
ステータス	有効化中、無効	無効
WPS(ゲストSSID)		
ゲストSSID	(リスト項目)	—
ステータス	有効化中、無効	無効

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
詳細設定		
最大接続数		
最大接続数	1~32	32
2.4GHz帯		
通信規格	802.11b/g/n,802.11b/g/n/ax	802.11b/g/n/ax
帯域幅	20MHz,40MHz,20MHz/40MHz	40MHz
Wi-Fiチャンネル	自動,チャンネル1~チャンネル13	自動
5GHz帯		
通信規格	802.11aのみ,802.11nのみ,802.11a/n,802.11a/n/ac,802.11a/n/ac/ax	802.11a/n/ac/ax
帯域幅	20MHz,20MHz/40MHz,20MHz/40MHz/80MHz,20MHz/40MHz/80MHz/160MHz	20MHz/40MHz/80MHz/160MHz
Wi-Fiチャンネル	自動,W52,W53,W56	自動
Wi-Fiカバレージ	近距離モード,標準モード,長距離モード	長距離モード
推奨位置		
測定履歴	-	-
データ通信量		
データ通信量カウンター		
データ通信量(1ヶ月)	-	-
前回のクリア	-	-
データ通信量(1ヶ月)		
スタンダードモード	オン,オフ	オフ
プラスエリアモード	オン,オフ	オン
最大通信量設定	1~999GB	15GB
カウント開始日	1~31	1
通知設定	通知しない,通知する,通知して通信を停止	通知する
通知するデータ通信量設定	10%,20%,30%,40%,50%,60%,70%,80%,90%,100%	90%
NFC		
NFC	有効,無効	有効
Wi-Fi	Main SSID 2.4G, Main SSID 5G, Guest SSID 2.4G	Main SSID 2.4G
詳細設定		
LEDライト		
LEDライト	常にオン,オフ時間設定	常にオン
時間設定	00:00~23:59	-
本体設定		
IPアドレス	0~255の4組の番号	192.168.0.1
サブネットマスク	0~255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	有効,無効	有効
DHCP IPプール	0~255の4組の番号	192.168.0.2 - 192.168.0.253
DHCPリース時間	1~65535	24
MTU	1300~1500	1440
MSS	1260~1460	1400
DHCP固定割り当て設定	有効,無効	無効
DDNS設定	有効,無効	無効
ファイアウォール		
フィルタリング設定		
フィルタリング設定	有効,無効	無効
インターネット接続	許可,拒否	許可
IPタイプ	IPv4,IPv6	IPv4
MACアドレス	00~FFの6組の番号	(なし)
送信元IPアドレス	0~255の4組の番号	(なし)
送信先IPアドレス	0~255の4組の番号	(なし)
プロトコル	ALL, TCP, UDP, ICMP	ALL
ステータス	接続する,接続しない	接続しない
コメント	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」)	(なし)
フィルタリングリスト	-	-
ポートマッピング		
ポートマッピング	有効,無効	無効
送信元ポート	1~65000	(なし)
送信先IPアドレス	0~255の4組の番号	(なし)
送信先ポート	1~65000	(なし)
プロトコル	TCP+UDP, TCP, UDP	TCP+UDP
コメント	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」)	(なし)
ポートマッピングリスト	-	-
ポート転送		
サーバ設定	有効,無効	無効
IPアドレス	0~255の4組の番号	(なし)
ポート範囲	1~65535	(なし)
プロトコル	TCP+UDP, TCP, UDP	TCP+UDP
コメント	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」)	(なし)
ポート転送リスト	-	-
ドメインフィルタ		
ドメイン名	-	(なし)
ドメインフィルタリスト	-	-
UPnP	有効,無効	無効
DMZ設定		
DMZ設定	有効,無効	無効
IPアドレス	0~255の4組の番号	(なし)

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
システムセキュリティ		
WAN側のPING応答	有効、無効	無効
WebUIへのリモートアクセス	有効、無効	無効
アップデート		
アップデートチェック		
最近更新日	—	—
自動アップデート	有効、無効	有効
その他		
バックアップとリストア		
バックアップ	—	—
設定情報をリストア	—	—
SIMカード管理		
PINコード操作	有効、無効、PINコード変更	無効
現在のPINコード	4~8桁の数字	(なし) ^{*5}
診断	—	—
ネットワークツール		
IPアドレス/ドメイン名	0~255の4組の番号/URL	(なし)
アクションを選択	PING、TRACEROUTE	PING
PINGログ情報	—	—
TRACEROUTEログ情報	—	—
再起動		
端末を再起動	—	—
自動再起動	オン、オフ	オン
オールリセット	—	—

※1：お買い上げ時に設定されているプロファイル「Internet」は、編集/削除はできません。

※2：お買い上げ時のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)については、同梱の「Wi-Fi初期設定(シール)」、または本製品の底面を参照してください。

※3：画面には文字数の「●」で表示されます。「パスワードを表示」にチェックを付けると、確認できます。

※4：ゲストSSIDのネットワーク名の確認方法については、「ゲストSSID設定」(▶P.43)を参照してください。

※5：お買い上げ時のPINコードとPINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.7)を参照してください。

主な仕様

■ 本体

外形寸法	約207(H)×100(W)×100(D)mm
質量	約635g
LAN/WANポート	1000BASE-T、2.5GBASE-T
電源	AC100V~240V 50/60Hz DC12V
消費電力	最大18W
環境条件	動作周囲温度範囲:0℃~40℃ 動作周囲湿度範囲:5%~90%

■ WAN

通信方式	5G、LTE、WiMAX 2+
------	-----------------

■ LAN

通信方式	Wi-Fi(IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax準拠)
対応周波数	2.4GHz(1~13ch)、5GHz(W52、W53、W56)
Wi-Fiセキュリティ方式	認証なし WPA2-PSK WPA2-PSK/WPA3-SAE WPA3-SAE
最大同時接続数	無線LAN(Wi-Fi®):最大32台/LAN:最大2台

■ ACアダプタ

入力	AC100~240V 0.8A 50/60Hz
出力	DC12V 2.0A
外形寸法	約32(W)×86(H)×51(D)mm(コード長さ約1.2m)
質量	約138g
環境条件	動作周囲温度範囲:0℃~40℃ 動作周囲湿度範囲:5%~90%

■ Ethernet ケーブル(試供品)

カテゴリ	CAT5e
コード長さ	約1.5m
質量	約48g

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

商標について

- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Android、Google Chromeは、Google LLCの商標または登録商標です。
- OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。Operaに関する詳細については、<http://jp.opera.com/> をご覧ください。
- Mac、Macintosh、Safari、iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Wi-Fi[®]、WPA2[™]、WPA3[™]、Wi-Fi Protected Setup[™]とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ZTE、ZTE中興、ZTE Corporationの名称、ロゴは、中国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。本文中では、®マーク、TMマークは省略している場合があります。

索引

数字／アルファベット

5GHz帯の使用について	20
DFS機能	20
DFSチェック	20
DMZ設定	53
Ethernet ケーブル(試供品)	1, 16, 32
LAN接続	
Mac	32
Windowsパソコン	32
LEDライト	48
LEDランプ表示	12
NFC機能	20, 24, 47
QRコード	22, 26
SIMカード	14
SIMカード管理	55
Speed Wi-Fi HOME設定ツール	34
各種設定・接続情報画面	35
ログイン画面	34
SSIDステルス	42
UPnP	53
WAN設定	38
Wi-Fi設定	41
Wi-Fi設定お引越し機能	21
WPS接続	22
WPS設定	44
「ZTELink JP」アプリ	18, 22, 26

あ

アップデート	54
アフターサービス	61
暗号化キー(パスワード)	42
オールリセット	58
主な仕様	65

か

ゲストSSID設定	43
工場出荷時設定	15

さ

再起動	57
システムセキュリティ	54
手動設定接続	25, 27
診断	56
推奨位置	18, 46
接続中の端末	37
設定項目一覧	62

た

通信モード	39
スタンダードモード	39
プラスエリアモード	39
通信モード自動切替	39
データ通信量	46
電源を入れる／切る	15
動作環境	17
動作モード	36
自動モード	36
ハイブリッドモード	36
ドメインフィルタ	53

な

ネットワークツール	57
ネットワーク名(SSID)	20, 42

は

パスワード変更	36
バックアップとリストア	55
ファイアウォール	50
フィルタリング設定	50
プロファイル設定	38
ポート転送	52
ポートマッピング	51
ボタン操作	12

ま

無線LAN接続	20
iPhone/iPad	26
Mac	31
Wi-Fi設定お引越し	21
Windowsパソコン	28
WPS対応無線LAN(Wi-Fi®) 端末	22
「ZTELink JP」アプリ	22, 26
手動設定	25, 27
スマートフォン	22
メニュー項目一覧	62
モバイルネットワーク	40

ら

リセット	15
------	----

【お客さま各位】

このたびは、Speed Wi-Fi HOME 5G L13をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
Speed Wi-Fi HOME 5G L13 取扱説明書詳細版の記載内容に変更がございましたので、お知らせさせていただきます。

■ 第1.2版の変更内容(2024年4月時)

変更1:

- ・「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「WAN設定」-「プロファイル設定」-「プロファイルを新規作成する場合」-「3」(38ページ)

変更前)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
APN(接続先情報) ^{*2}	アクセスポイント名(APN)を設定します。	半角英数字と半角記号(「.」「-」) ^{*3}	プロファイル「Internet」の設定値

変更後)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
APN(接続先情報) ^{*2}	アクセスポイント名(APN)を設定します。	最大57文字までの文字列 ^{*3}	プロファイル「Internet」の設定値

変更2:

- ・「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「WAN設定」-「モバイルネットワーク」-「1」(40ページ)

変更前)



変更後)



変更3:

- ・「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「WAN設定」-「モバイルネットワーク」-「2」(40ページ)

変更前)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
5G スタンドアローン	5Gネットワークのみを使用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効

変更後)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
5G SA	5Gネットワークのみを使用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効

変更4:

- 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「Wi-Fi設定」-「基本設定」-「2.4GHz帯を設定する場合」-「1」(41ページ)

変更前)

The screenshot shows the 'Wi-Fi設定' (Wi-Fi Settings) page. At the top, there are options for 'Wi-Fi' (有効/無効) and 'バンドステアリング機能' (有効/無効). Below this is the 'Wi-Fi管理' (Wi-Fi Management) section, which is divided into '基本設定' (Basic Settings), 'ゲストSSID' (Guest SSID), 'WPS', and '詳細設定' (Advanced Settings). The '基本設定' tab is selected and highlighted with an orange box. Under '基本設定', there are two sections: '2.4GHz帯' and '5GHz帯'. Each section has fields for 'ネットワーク名 (SSID)', 'SSIDステルス', 'ネットワーク分類', '認証方式', and 'パスワード'. The '2.4GHz帯' section has 'ネットワーク分類' set to 'オフ' and '5GHz帯にコピー' checked. The '5GHz帯' section has 'ネットワーク分類' set to 'オン'. Both sections have a '強い' (Strong) button next to the password field and a '適用' (Apply) button at the bottom right of each section.

変更後)



変更5:

- 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「Wi-Fi設定」-「基本設定」-「2.4GHz帯を設定する場合」-「2」(42ページ)

変更前)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK、WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。 ^{※3}	8文字以上、最大32文字までの半角英数字と半角記号(!「#」「(「)」「+」「-」「./「%」「=」「?」「@」「^」「_」「 」「~」「`「)」)	※1

変更後)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。 ^{※3}	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要です)と半角記号(!「#」「(「)」「+」「-」「./「%」「=」「?」「@」「^」「_」「 」「~」「`「)」)	※1

変更6:

- 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「Wi-Fi設定」-「基本設定」-「5GHz帯を設定する場合」-「2」(42ページ)

変更前)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK、WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。 ^{※3}	8文字以上、最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(」「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」)	※1

変更後)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
認証方式	認証方式を選択します。	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	使用するパスワード(暗号化キー)を設定します。 ^{※3}	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要です)と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(」「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」)	※1

変更7:

- 「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「Wi-Fi設定」-「ゲストSSID設定」-「2」(43ページ)

変更前)



変更9:

- ・「付録／索引」-「付録」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツール メニュー項目／設定項目一覧」(62ページ)

変更前)

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
ルーター		
接続設定		
プロファイル設定		
APN(接続先情報)	半角英数字と半角記号(「.」-「.」)	プロファイル「Internet」の設定値
モバイルネットワーク		
5G スタンドアローン	有効、無効	無効
Wi-Fi設定		
基本設定		
2.4GHz帯		
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK、WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」) ^{*3}	※2
5GHz帯		
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK、WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」) ^{*3}	※2
ゲストSSID		
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-PSK、WPA3-PSK	WPA2-PSK/WPA3-PSK
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」) ^{*3}	(製品ごとに異なる)

変更後)

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
ルーター		
接続設定		
プロファイル設定		
APN(接続先情報)	最大57文字までの文字列	プロファイル「Internet」の設定値
モバイルネットワーク		
5G SA	有効、無効	無効
Wi-Fi設定		
基本設定		
2.4GHz帯		
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要です)と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」) ^{*3}	※2
5GHz帯		
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要です)と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」) ^{*3}	※2
ゲストSSID		
認証方式	認証なし、WPA2-PSK、WPA2-PSK/WPA3-SAE、WPA3-SAE	WPA2-PSK/WPA3-SAE
パスワード	8文字以上、最大32文字までの半角英数字(大文字・小文字・数字の組み合わせが必要です)と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」) ^{*3}	(製品ごとに異なる)

変更10:

- ・「付録／索引」-「付録」-「主な仕様」-「LAN」(65ページ)

変更前)

Wi-Fiセキュリティ方式	認証なし WPA2-PSK WPA2-PSK/WPA3-PSK WPA3-PSK
---------------	---

変更後)

Wi-Fiセキュリティ方式	認証なし WPA2-PSK WPA2-PSK/WPA3-SAE WPA3-SAE
---------------	---

■ 第1.1版の変更内容(2023年6月時)

変更1:

- ・「機能設定」-「Speed Wi-Fi HOME設定ツールについて」-「詳細設定」-「ファイアウォール」-「フィルタリング設定」(50ページ)

変更前)

最大16件まで登録できます。

変更後)

最大10件まで登録できます。

📱🖥️ アプリや Web サイトなら、その場で解決。

auホームページ <https://www.au.com/>



My auアプリ

ご利用料金、ポイント、ご契約内容などの確認や、各種お手続きができます。

ダウンロードは
コチラ



auサポート (web)

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

詳細は
コチラ



または で検索



メッセージ

24 時間お問い合わせを受け付けています。
電話しにくい場所や時間帯でも、
気軽に利用できます。

● お問い合わせ方法

QR コードへアクセスし、お好きなアプリでお問い合わせください。

対応アプリ : My au、LINE、+ メッセージ



詳細は
コチラ



電話

お問い合わせ内容ごとの直通番号を au ホームページでご案内しています。

詳細は
コチラ



または で検索

お客さまセンター (年中無休 / 通話料無料)	au 携帯電話から	au 携帯電話以外 / 一般電話から	左記番号がつかない場合
総合案内 (受付 9:00~20:00)	局番なし 157	0077-7-111	0120-977-033
盗難・紛失・故障案内 (24 時間受付)	局番なし 113	0077-7-113	0120-925-314

※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。
※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間で利用いただけます (メンテナンス時を除く)。

【故障紛失サポート会員向けサービス】

故障紛失サポートセンター (年中無休 / 通話料無料)	au 携帯電話 / au 携帯電話以外 / 一般電話から
故障相談・交換用電話機お届けサービス受付 (受付 9:00~20:00)	0120-925-919



モバイル・リサイクルネットワーク
携帯電話・PHSの回収に協力中。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。